

令和6年度主要事業

～ “あまがさき” を次のステージに～

令和6年2月

尼崎市

目 次

1 主要事業の考え方	4
2 主要事業の概況	5
3 主要事業一覧	7

1 主要事業の考え方

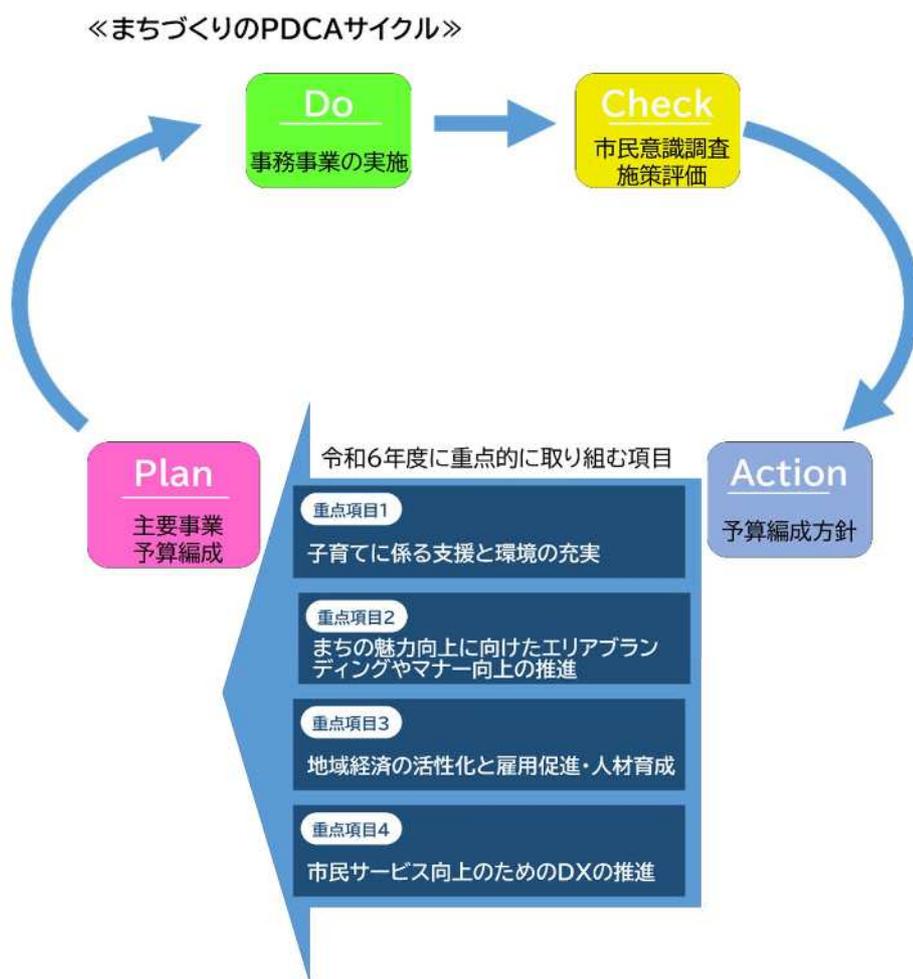
尼崎市がこの20年進めてきた行財政改革の取組は着実に実を結び、将来負担の縮減が図られるとともに市税収入は増加傾向にあります。また、鉄道駅を中心とした官民一体のまちづくりが進んだことなどによる、まちのイメージの向上も図られつつあります。

今後は、こうした流れをより強固なものとし、これまでの改革の成果を成長軌道に乗せていくため、ファミリー世帯の定住・転入促進、地域経済の活性化等に資する取組をさらに加速させ、次のステージへ向けた持続可能なまちづくりを進めていきます。

とりわけ、次世代を担うこどもの育ちを支える政策は最も大切な「未来への投資」であるという認識のもと、子育て支援の充実に向けた取組を積極的に強化していきます。

こうした基本的な考え方を踏まえ、令和6年度に向けては今年度からスタートした『第6次尼崎市総合計画』にもとづく施策評価を実施し、各施策別の成果や課題、今後の取組方針を確認した上で、その結果を次年度重点的に取り組む項目として位置づけました。

予算編成にあたっては、財政運営方針にもとづく歳入に見合った歳出規模を実現し、安定した財政基盤を確立するための選択と集中を図るため、これらの項目に対する重点配分を行うとともに、住環境アドバイザーボードや産業政策会議での議論を踏まえて予算編成を行いました。



2 主要事業の概況

(1) 件数及び事業費

件数：75件（内訳：新規 25件、拡充 43件、改善等 7件）

事業費：1,565,927千円（一般財源 371,024千円）

・新たに必要事業費：1,677,157千円（一般財源 482,254千円）

※内、物価高騰対応に係る単年度経費及び投資的経費を除いた事業費：
777,330千円（一般財源 362,076千円【A】）

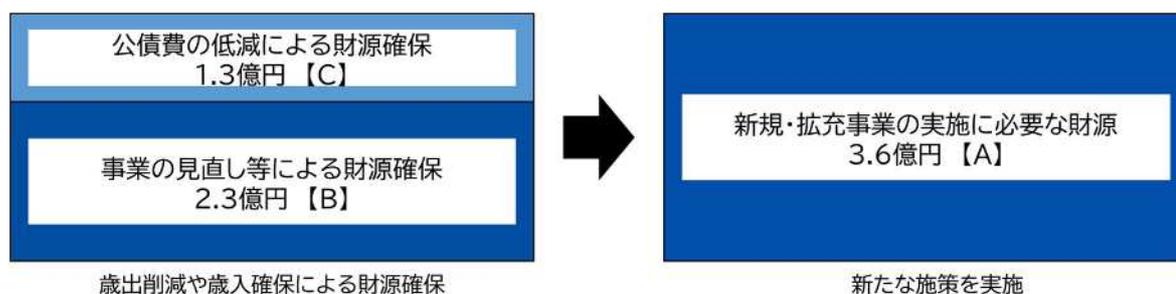
・事業の見直しや歳入確保により確保した財源：

▲233,097千円【B】 <通年ベース ▲233,097千円>

※内、主要事業掲載分：▲111,230千円 <通年ベース ▲111,230千円>

※別途、市債発行抑制に伴う公債費の低減により財源を確保：▲128,979千円【C】

(2) 財源確保と新たな施策の実施状況



記載内容

事業費

令和6年度主要事業分の事業費を千円単位で表示し、()内に中事業全体の事業費を表示しています。

※ 令和6年度当初予算に事業費を計上しないもの等については、「-」と表示しています。

※ 新たな事業や事業の拡充に伴い、職員（正規職員・会計年度任用職員等）の増員が必要となるものについては、事業費に人件費は含まれていません。

※ 事業の改善・見直し等により、歳出が減少又は歳入が増加するものについては、人件費を含めて増減額を「▲（マイナス）」で表示しており、その際の人件費の積算は、令和5年度予算ベースの平均単価（正規職員の場合は1人あたり7,681千円）等から積算しています。

職員数

新たな事業や事業の拡充、また、事業の改善・見直し等に伴い、職員（正規職員・会計年度任用職員等）が増減するものについては、その人数を表示しています。

(このページは白紙です。)

3 主要事業一覧

※「重点項目」の各項目(1~4)の説明については、P4参照

施策	No.	項目名	区分	主要事業分 (千円)	R6事業費 (千円)	人員増減	重点 項目	掲載 ページ	所管局
①地域コミュニティ・学び	1	大庄西中学校跡地の整備(大庄西中学校跡地整備事業、公園整備事業)	拡充	39,459	65,306	-		10	総合政策局 都市整備局
	2	大庄西中学校跡地の整備(健康ふれあい体育館整備事業)	新規	13,141	44,184	-		11	教育委員会事務局 福祉局
	3	生涯学習プラザ利用者の新たな出会いの創出(各地区生涯学習プラザ指定管理者管理運営事業)	拡充	9,442	339,990	-		12	総合政策局
	4	読書を通じたまちづくり学び事業(図書館行事事業)	拡充	159	546	-	2	13	教育委員会事務局
	5	桂米朝顕彰事業(尼崎市文化振興財団補助金)	拡充	2,601	284,593	-		14	総合政策局
	6	旧尼崎紡績本社事務所の敷地整備の実施(文化財保護啓発事業)	拡充	21,926	32,703	-		15	教育委員会事務局
	7	地域クラブ活動の推進(課外クラブ関係事業)	拡充	13,943	36,179	-		16	教育委員会事務局
②人権尊重・多文化共生	8	放課後日本語ボランティア派遣事業(多文化共生社会推進事業)	拡充	230	3,419	-		17	総合政策局
③学校教育	9	電子図書館を活用した読書推進事業(読書力向上事業)	拡充	500	3,730	-	1	18	教育委員会事務局
	10	学校給食の食材費高騰への支援	拡充	118,137	-	-		19	教育委員会事務局
	11	学びの多様化学校の設置に向けた検討(学びの多様化学校設置準備事業)	新規	1,000	1,000	正規職員+3	1	20	教育委員会事務局
	12	校内サポートルーム・エリアの設置(不登校対策事業)	拡充	1,400	2,889	-	1	21	教育委員会事務局
	13	スクールソーシャルワーカーの体制強化(心の教育相談事業)	拡充	-	7,332	非常勤行政事務員+3	1	22	教育委員会事務局
	14	スクールロイヤーの設置	新規	-	-	特別職非常勤職員+2	1	23	教育委員会事務局
	15	エレベーターの設置(中学校バリアフリー化推進事業)	新規	11,268	11,268	-	1	24	教育委員会事務局
	16	尼崎歴史探検(AMATAN)事業	新規	8,683	8,683	-	1	25	教育委員会事務局
	17	デジタル採点システムの導入(デジタル採点システム活用事業、教育ICT環境整備事業)	新規	6,025	389,467	-	4	26	教育委員会事務局
	18	GIGAスクール構想のさらなる推進(未来の学び研究事業)	拡充	1,585	3,886	-	1	27	教育委員会事務局
	19	GIGAスクール構想のさらなる推進(未来の学び研究事業の見直し)	改善等	▲1,733					
④子ども・子育て支援	20	「通所型」「宿泊型」の導入、「訪問型」の対象者の緩和(産後ケア事業)	拡充	10,009	12,462	-	1	28	保健局
	21	低所得の妊婦に対する初回産科受診料支援事業(妊産婦健診事業)	拡充	1,934	328,880	-	1	29	保健局
	22	新生児聴覚検査事業	新規	628	628	-	1	30	保健局
	23	フリースクール等利用者の負担軽減(フリースクール等利用支援補助金)	新規	11,880	11,880	-	1	31	こども青少年局
	24	要保護・要支援児童等居場所支援事業	新規	28,275	28,275	-	1	32	こども青少年局
	25	保育料の引き下げ	新規	41,136	-	-	1	33	こども青少年局
	26	子育て家庭ショートステイ里親マッチング事業(子育て家庭ショートステイ事業)	拡充	2,996	4,911	-	1	34	こども青少年局
	27	保育補助者の配置補助(保育補助者雇上強化事業)	新規	180,786	180,786	-	1	35	こども青少年局
	28	保育業務体験事業	新規	433	433	-	1	36	こども青少年局
	29	「あまのかけはし」認知度向上のための取組(尼崎市保育士・保育所支援センター設置運営事業)	拡充	717	5,172	-	1	37	こども青少年局
	30	南武庫之荘保育所民間移管(第4次 保育環境改善及び民間移管計画)	改善等	▲106,462	-	正規職員▲16、非常勤行政事務員▲12	38	こども青少年局	
	31	児童ホーム開所時間の延長(児童ホーム延長に伴う延長育成開所事業の見直し含む)	拡充	37,003	217,419	非常勤行政事務員▲9、非常勤事務補助員+27	1	39	こども青少年局
	32	児童ホーム・こどもクラブICT化の推進(児童ホーム整備事業等)	新規	25,562	165,368	-	4	40	こども青少年局
	33	武庫庄児童ホームの定員拡大(児童ホーム運営事業等)	拡充	-	217,419	非常勤行政事務員+2	1	41	こども青少年局
34	こども家庭センター機能の設置・運営	新規	-	-	正規職員+6	1	42	こども青少年局	

※「重点項目」の各項目(1~4)の説明については、P4参照

施策	No.	項目名	区分	主要事業分 (千円)	R6事業費 (千円)	人員増減	重点 項目	掲載 ページ	所管局
④子ども・子育て支援	35	児童相談所設置等に伴うシステム改修(子どもの育ち支援センター運営事業)	拡充	25,755	36,193	-	1	43	こども青少年局
	36	認可保育所増設費用の補助(保育環境改善事業)	拡充	202,761	417,366	-	1	44	こども青少年局
	37	青少年木育等推進事業の廃止	改善等	-	-	-		45	こども青少年局
⑤地域福祉	38	地域居住支援事業の実施(重層的支援推進事業)	拡充	2,574	40,800	-		46	福祉局
	39	(仮称)重層的支援システムの導入(重層的支援推進事業、障害者福祉総合システム等運用事業)	拡充	41,045	99,645	-		47	福祉局
	40	生活困窮者に対する家計改善支援の実施(家計改善支援事業)	新規	5,037	5,037	-		48	福祉局
⑥障害者支援	41	たじかの園の体制拡充(たじかの園指定管理者管理運営事業、たじかの園施設整備事業)	拡充	19,396	187,042	-	1	49	福祉局
⑧健康支援	42	心のサポーター養成講座の実施(精神保健事業)	拡充	112	7,738	-		50	保健局
	43	動物愛護推進強化事業	拡充	7,400	18,200	-		51	保健局
⑨生活安全	44	マナー向上の取組の実施(マナー向上推進事業)	拡充	91	91	-	2	52	危機管理安全局
	45	たばこ対策推進事業	拡充	5,190	35,376	非常勤行政事務員+3、非常勤事務補助員+1	2	53	危機管理安全局
	46	たばこ対策推進に係る執行体制の見直し	改善等	▲3,035					
⑩消防・防災	47	阪神・淡路大震災30年事業の実施(阪神・淡路大震災30年事業)	新規	204	204	-		54	危機管理安全局
⑪地域経済・雇用就労	48	ものづくり総合支援拠点推進事業(イノベーション促進総合支援事業)	拡充	8,554	48,564	正規職員+1	3	55	経済環境局
	49	SDGs「あま咲きコイン」推進事業	拡充	407,780	3,459,399	-	3	56	経済環境局
	50	商店街等インバウンド支援事業(尼崎市商業活性化対策事業)	拡充	2,000	28,022	-	3	57	経済環境局
	51	尼崎市公設地方卸売市場の再整備(次期地方卸売市場整備事業)	新規	15,291	15,291	-	3	58	経済環境局
	52	リスキリング支援の取組(キャリアアップ支援事業、中小企業リスキリング支援事業)	拡充	2,450	12,407	-	3	59	経済環境局
	53	大阪・関西万博関連事業	新規	14,000	14,000	正規職員+1	3	60	経済環境局
	54	尼崎城址公園魅力向上事業	新規	28,700	28,700	-	3	61	経済環境局
	55	小田南公園周辺地域活性化事業	新規	17,800	17,800	-		62	経済環境局
⑫環境保全・創造	56	資源物回収拠点設置に対する補助(ごみ減量・リサイクル推進事業)	拡充	3,600	23,162	-		63	経済環境局
	57	市民の心情に寄り添ったペット対応(じんかい収集事業)	拡充	650	50,590	正規職員+1、再任用短時間勤務職員+2		64	経済環境局
	58	じんかい収集事業の見直し	改善等	-	-	-		65	経済環境局
	59	農業公園魅力向上事業	新規	19,507	19,507	-	2	66	経済環境局
	60	ヒメボタルの生息環境の整備(環境保全の啓発・活動支援事業)	拡充	1,287	31,476	-		67	経済環境局
⑬都市機能・住環境	61	うわさプロジェクトの実施(特色あるまちづくり情報発信事業)	新規	1,980	1,980	-	2	68	都市整備局
	62	大物川緑地整備事業(小田南公園関係事業)	拡充	-	364,947	-	2	69	都市整備局
	63	阪神大物駅周辺の周遊快適性の向上(公園整備事業)	拡充	21,815	51,954	-	2	70	都市整備局
	64	民間事業者の屋外広告物による広告料収入の確保	改善等	-	-	-		71	都市整備局
	65	子育てしやすい住宅地づくりの実施(子育て世帯向け住宅取得等支援事業、子育て支援環境整備推進事業)	新規	164,232	164,232	正規職員+1	2	72	都市整備局
	66	市営住宅を活用した子育て世帯の入居促進(市営住宅指定管理者管理運営事業)	拡充	9,500	940,502	-	2	73	都市整備局
	67	早めの空き家対策の強化(空家対策推進事業、空家利活用推進事業)	拡充	4,315	68,870	-	2	74	都市整備局
	68	住まいと空き家の相談窓口の設置(空家対策推進事業)	拡充	15,409	57,120	-	2	75	都市整備局
	69	バス停での上屋・ベンチ設置補助(交通政策推進事業)	拡充	1,450	1,899	-		76	都市整備局

※「重点項目」の各項目(1~4)の説明については、P4参照

施策	No.	項目名	区分	主要事業分 (千円)	R6事業費 (千円)	人員増減	重点 項目	掲載 ページ	所管局
その他	70	新図書館の整備等に合わせたまちづくりの推進(公共施設マネジメント推進事業)	拡充	19,257	21,631	正規職員 +1	2	77	資産統括局
	71	子育て情報発信サイトの作成(都市イメージ向上推進事業)	拡充	869	7,595	-	2	78	総合政策局
	72	業務プロセスの効率化(DX推進事業)	新規	16,000	16,000	-	4	79	総務局
	73	1on1 能力向上研修(研修事業)	拡充	198	14,427	-		80	総務局
	74	教育振興基本計画策定事業	新規	90	90	-		81	教育委員会事務局
	75	国民健康保険料 口座振替キャンペーンの実施	改善等	-	-	-		82	保健局

大庄西中学校跡地の整備 39,459千円

(大庄西中学校跡地整備事業、

公園整備事業 R6事業費 65,306千円) 所属:総合政策局 大庄地域課
都市整備局 公園計画・21世紀の森担当

事業概要

令和4年度に策定した「大庄西中学校跡地等の活用方針」に基づき、地域が主体となり、自律的な管理運営を行うことで、地域にとって使いやすく魅力的な協働型公園及びコミュニティスペースを目指していくための整備を行う。

事業イメージ

大庄西中学校跡地は、大庄地域の中心に位置しており、近隣に住む子育て層をはじめとした住民の憩いの場として期待されており、協働型公園及びコミュニティスペースの整備を推進する。

完成後の南の口公園のイメージ



*完成イメージは現時点の案であり、今後変更となる可能性あり

事業スケジュール



評価指標・効果額

指標: — (単位: —) R8目標値: —

令和4年4月に策定した「大庄西中学校跡地等の活用方針」に基づき跡地を整備するものであり、評価指標は設定しない。

大庄西中学校跡地の整備 13,141千円

(健康ふれあい体育館整備事業 R6事業費 44,184千円)

所属: 教育委員会事務局 スポーツ推進課
福祉局 高齢介護課

事業概要

尼崎市公共施設マネジメント基本方針(方針1:再編)に基づき、老朽化が著しい大庄体育館及び老人福祉センター千代木園の機能を統合した施設を整備する。

事業イメージ

大庄地区において、「大庄健康ふれあい体育館」を建設するため、基本設計等を行う。設計に当たっては、「大庄西中学校跡地等の活用方針」も踏まえて、隣接する協働型公園等との連携も意識して行う。

健康ふれあい体育館コンセプト

- ・年齢、性別、障害の有無にかかわらず、誰もがスポーツに参画できる生きがい・健康づくり
- ・介護予防としてのフレイル対策(身体活動、口腔・栄養指導、社会参加)などの新たな事業展開
- ・多世代交流を促進

大庄地区(供用開始目標:令和9年度中)



機能統合



令和6～7年度
○基本設計等

令和7年度～9年度
○実施設計・施工
(デザイン・ビルド方式)

令和9年度中
○供用

評価指標・効果額

指標: — (単位: —) R8目標値: —

新施設(健康ふれあい体育館)を整備するための設計業務等を主とした事業であるため、評価指標は設定しない。

生涯学習プラザ利用者の新たな出会いの創出9,442千円 (各地区生涯学習プラザ指定管理者管理運営事業 R6事業費 339,990千円)

所属:総合政策局 各地域課

事業概要

生涯学習プラザの図書室の機能強化、プラザグループの活性化、にぎわい交流が生まれる館づくりなど、利用者の学びや活動が広がるような取組を発展させる。また、立花南生涯学習プラザ内たちばなユーススペースについて、若者の活動が活性化するよう機能を充実させる。

事業イメージ

活動の広がりづくり



プラザグループの製作物で館の装飾・活動のPR

他プラザのグループと合同での発表

など

貸室の利用促進



#村野藤吾
#体育館
#バンド
#音響・照明

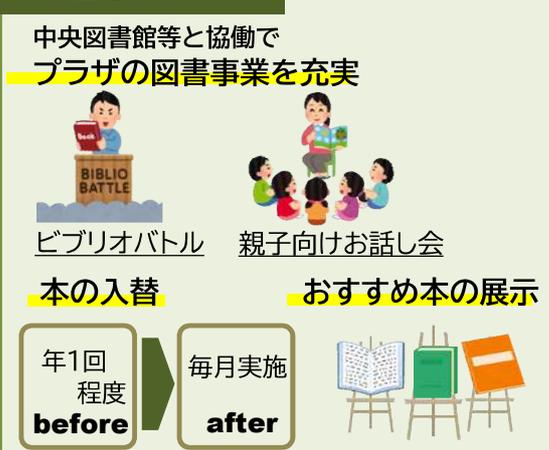
施設の特徴を活かしたPRイベント

近隣企業・団体をターゲットにした周知

など

図書室をおもしろく

中央図書館等と協働で
プラザの図書事業を充実



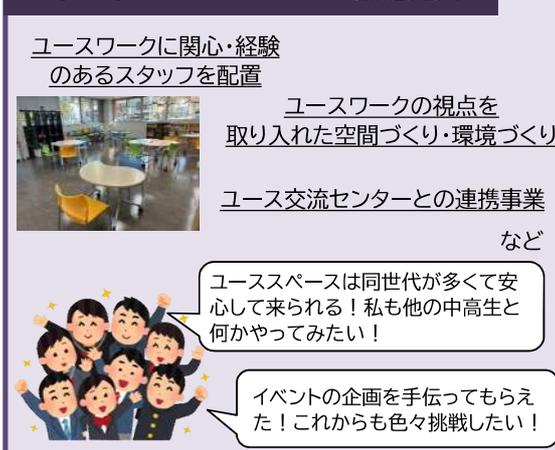
ビブリオバトル 親子向けお話し会

本の入替 おすすめ本の展示

年1回程度 before 毎月実施 after

たちばなユーススペースの機能充実

ユースワークに関心・経験のあるスタッフを配置



ユースワークの視点を
取り入れた空間づくり・環境づくり

ユース交流センターとの連携事業

など

ユーススペースは同世代が多くて安心して来られる！私も他の中高生と何かやってみたい！

イベントの企画を手伝ってもらえた！これからも色々挑戦したい！

評価指標・効果額

指標: 新たな出会いが生まれたと感じる利用者の割合 (単位: pt) R8目標値: 3pt上昇

利用者アンケートでプラザを利用して新たな学びや活動に出会えたと回答した人の割合を年1ptずつ上昇させる。

読書を通じたまちじゅう学び事業 159千円

(図書館行事事業 R6事業費 546千円)

所属:教育委員会事務局
中央図書館

事業概要

各地区生涯学習プラザ等の図書室において、指定管理者やボランティアと連携し、親子向けの読み聞かせや図書関連講座の実施、季節に応じた特集展示等を行い、読書を通じた学びの機会の充実を図る。

事業イメージ



評価指標・効果額

指標: 生涯学習プラザ等で実施した読書推進事業参加者 (単位: 人) R8目標値: 320

生涯学習プラザ等の指定管理者と連携し、読書推進事業の参加者の増加に取り組むことで、読書を通じた学びの機会の充実を図る。

桂米朝顕彰事業 2,601千円

(尼崎市文化振興財団補助金 R6事業費 284,593千円)所属:総合政策局
文化振興課

事業概要

令和6年度に本市にゆかりのある桂米朝(1925-2015)の没後10年を迎えるにあたり、その足跡を振り返る展覧会及び落語会を開催することで桂米朝の功績を若年層を含めた市民に伝え、シビックプライドの醸成を図る。

事業イメージ

落語家 桂 米朝(中川 清)

<1925年11月6日～2015年3月19日>

姫路市出身。1961年から尼崎市に在住。現代の落語界を代表する落語家の一人で、第二次世界大戦後、滅びかけていた上方落語の継承、復興への功績から「上方落語中興の祖」と言われた。1996年に落語界から2人目の重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定され、2009年には演芸界初の文化勲章受章者となった。



「桂米朝 没後10年展(仮)」の開催

没後10年を機に資料や活動写真等を展示し、改めて幼少期からの足跡をたどるとともに、桂米朝の芸能活動の功績と今なお多くの人に影響を与え続け、語り継がれる人間的な魅力の全容を紹介する。

- 会 期 令和7年2月～3月
- 会 場 尼崎市総合文化センター美術ホール(4F)
- 入場料 無料

「桂米朝 没後10年落語会(仮)」の開催

上記展覧会開催期間中に米朝一門による落語会を開催する。

- 開催日 令和7年2月～3月のうち6回開催
- 会 場 尼崎市総合文化センター
- 入場料 有料 ※高校生以下無料(各公演40人まで)

➡ 高校生以下の若年層に対して、桂米朝の功績を伝えることで、次世代につないでいく取組とする。

評価指標・効果額

指標: 来場者数 (単位: 人) R6目標値: 2,220

展覧会来場者数1,500人、落語会来場者数720人を目標とし、落語会では高校生以下を無料招待することで、桂米朝の功績を若年層に伝え、シビックプライドの醸成を図る。

旧尼崎紡績本社事務所の敷地整備の実施 21,926千円 (文化財保護啓発事業 R6事業費 32,703千円)

所属:教育委員会事務局
歴史博物館

事業概要

旧尼崎紡績本社事務所の敷地を市民等の利用に供するよう整備し、敷地を活用したゆとりと賑わいの創出を図るとともに、建物の歴史的・文化的価値を内外にPRする。

事業イメージ

令和5年3月に取得した旧尼崎紡績本社事務所の敷地について、市民等の利用に供するよう整備し、建物の外観を生かした活用を展開するとともに、保存活用に向けた機運の醸成に取り組む。

【旧尼崎紡績本社事務所敷地活用イメージ】



(敷地面積 約3,000㎡)

評価指標・効果額

指標: — (単位: —) R8目標値: —

敷地を測量・整備等するための業務を主とした事業であり、評価指標は設定しない。

地域クラブ活動の推進 13,943千円 (課外クラブ関係事業 R6事業費 36,179千円)

所属:教育委員会事務局
スポーツ推進課

事業概要

本市市立中学校の生徒が、将来に渡ってスポーツ、文化・芸術活動に親しむ機会を確保するため、「地域クラブ活動」の取組を推進する。

事業イメージ

国が推進する学校部活動の地域連携等・地域クラブ活動の推進に向け、中学校のモデル校において、地域のスポーツ団体等による活動を実施する。

令和5年度の実施内容から、対象部活動数の拡充などを行い、取組の一層の推進を図る。



学校単位から
地域単位へ

- ・生徒の多様な運動機会の確保
- ・地域コミュニティの強化
- ・教育の質の向上(教職員の負担軽減)



評価指標・効果額

指標: - (単位: -) R8目標値: -

学校部活動における休日の活動から段階的に移行していくが、受益者負担のあり方など様々な課題があり、丁寧に取組を進める必要があることから、具体的な目標年限は定めない。

放課後日本語ボランティア派遣事業 230千円

(多文化共生社会推進事業 R6事業費 3,419千円) 所属:総合政策局
ダイバーシティ推進課

事業概要

日本語に課題のある外国にルーツを持つ児童に対し、学校における放課後学習の時間等を活用して、日本語ボランティアを派遣する事業を3年間試験的に実施し、生活言語能力の習得に必要な子ども向け日本語指導のスキームを構築する。

事業イメージ

【日本語ボランティアの派遣】

外国にルーツを持ち、生活に必要な日本語能力が不十分である児童に対し、当該児童が通う小学校の放課後学習の時間等を活用した日本語ボランティア(有償)の派遣を行う。



【対象者】

生活に必要な日本語能力が不十分である児童(小学1年生～3年生)
※児童の選定は、スクールソーシャルワーカーと学校が調整

【派遣回数】

週1回～2回 1時間程度(上限:50回まで)

【対象者数(予定)】

R6年度:3人 R7年度:5人 R8年度:10人

評価指標・効果額

指標: 日本語習熟度評価において、80% (単位: %) R8目標値: 100
(習熟度)を超えた児童の割合

文部科学省が示す「外国人児童生徒のためのJSL対話型アセスメントDLA(日本語能力評価)」を参考とした独自の評価基準(生活言語)を設定し、参加した全児童の習熟度が80%を超えることを目指す。

電子図書館を活用した読書推進事業 500千円

(読書力向上事業 R6事業費 3,730千円)

所属:教育委員会事務局
中央図書館

事業概要

市立小学校及び特別支援学校の児童・生徒に対し、電子図書館のIDを学校単位で付与し、各学校におけるタブレットを活用した学習活動や家庭での読書活動を推進する。

事業イメージ

図書館へ行かなくても学校のタブレットで読書が可能に！



評価指標・効果額

指標: 学校単位で付与されたID (単位: 冊) R8目標値: 73,800
による貸出タイトル数

全市立小学校及び特別支援学校での実施に向け実施校を増加させていくため、令和6年度から段階的に目標値に到達できるよう目標を設定

学校給食の食材費高騰への支援 118,137千円 (R6事業費 一千円)

所属:教育委員会事務局
学校給食課

事業概要

物価高騰により食材費が上昇し、学校給食費においても増額が必要となるが、保護者の負担軽減を図るため、物価高騰相当分を公費で負担する。
【物価高騰対策】

事業イメージ

学校給食費

「学校給食法」により、食材費相当額を給食費として、保護者が負担している。小学校、特別支援学校の給食費については、R6年4月1日から改定予定である。

事業目的



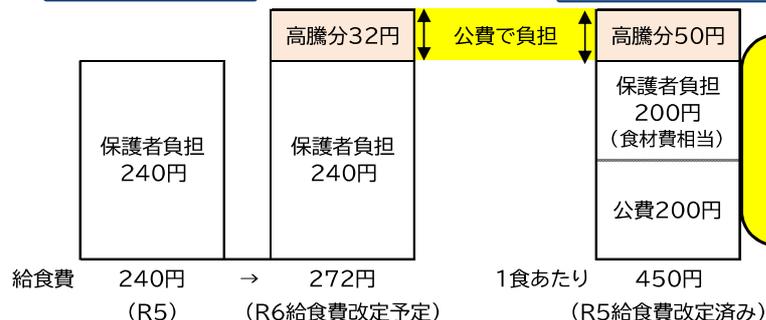
- 食材費が上昇する中、保護者負担額を増額せず、
- ・児童生徒の成長に必要な栄養価を維持すること
- ・小中学校では、天然素材でだしをとるなど食材の持ち味を生かした献立や地産地消を推進し、多様な食品を味わう給食の提供を継続すること



●小学校



●琴ノ浦高等学校



令和6年度の保護者負担額は据え置きとし、保護者の負担軽減を図る。

評価指標・効果額

指標: - (単位: -) R8目標値: -

物価高騰相当分について、保護者負担の軽減を図るものであり、評価指標は設定しない。

学びの多様化学校の設置に向けた検討 1,000千円

(学びの多様化学校設置準備事業 R6事業費 1,000千円)

[正規職員3人増員]

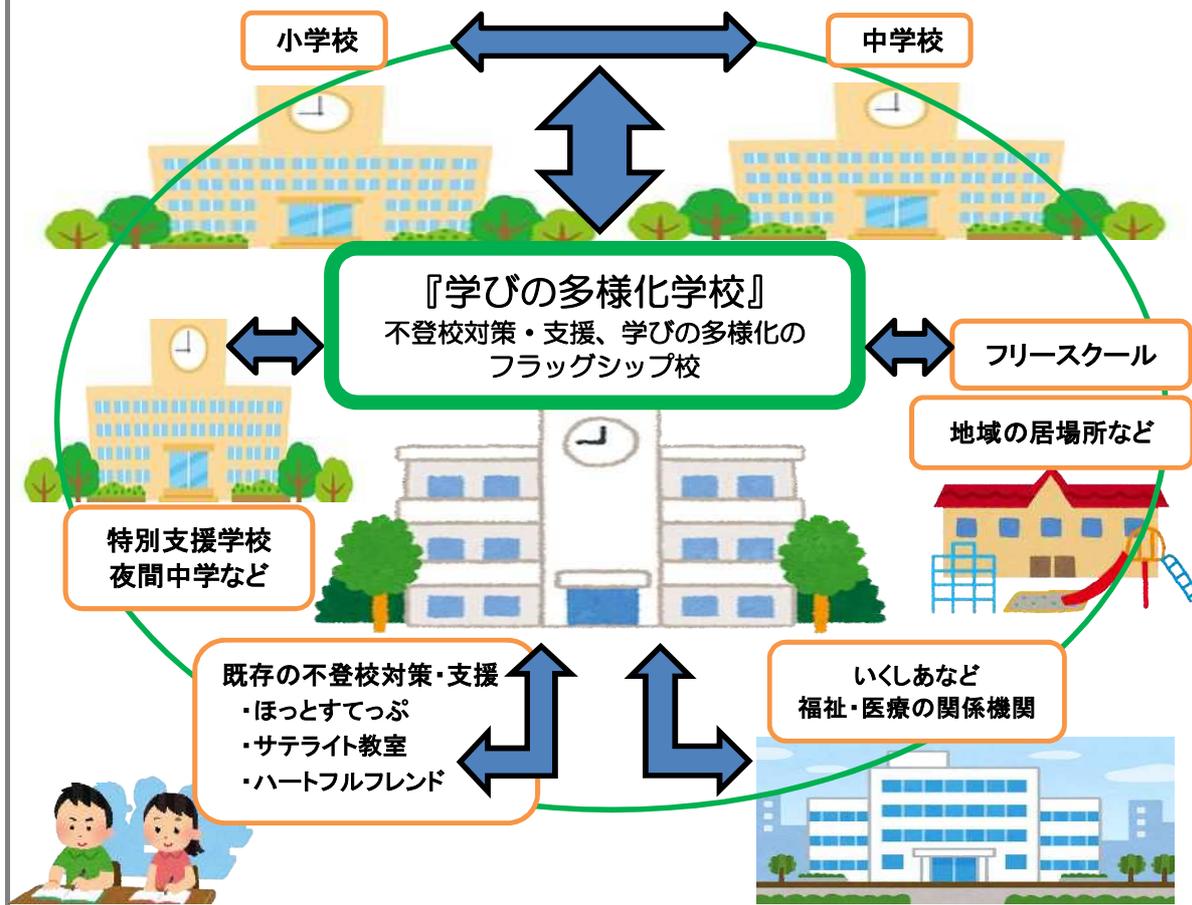
所属:教育委員会事務局
こども教育支援課

事業概要

誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策・支援の一つとして、多様性を認める学びの場を整備するため、新たな組織において柔軟な教育カリキュラムの編成などが可能な『学びの多様化学校』の設置に向けた検討を進める。

事業イメージ

不登校対策・支援と学びの多様化を推進するためのフラッグシップ校と位置付け、その取組・成果を学校現場などに展開し、個に寄り添った児童生徒への支援充実を図る



評価指標・効果額

指標: - (単位: -) R8目標値: -

多様性を認める学びの場の整備の一つとして、学校設置に向けた検討を進める事業のため、評価指標は設定しない

校内サポートルーム・エリアの設置 1,400千円

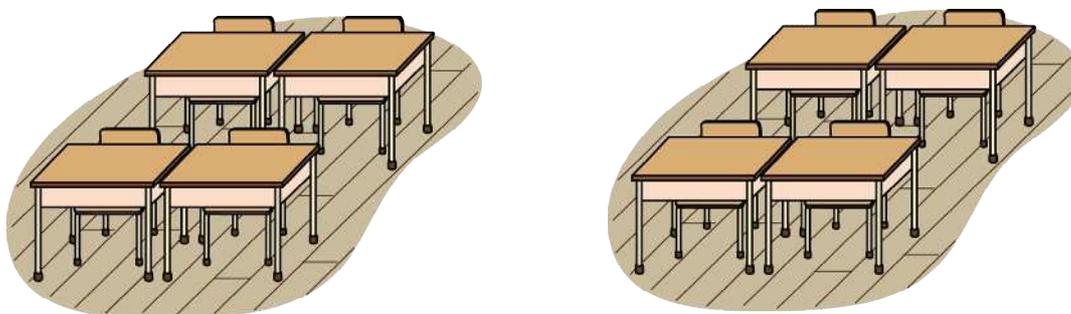
(不登校対策事業 R6事業費 2,889千円)

所属:教育委員会事務局
こども教育支援課

事業概要

不登校には至らないものの、不登校傾向にある児童生徒も多く存在するため、未然防止(発達支持)の視点から、教室での学びに「しんどさ」を抱える児童生徒の居場所・回避場所として『校内サポートルーム・エリア』を整備する。

事業イメージ



これまでの校内支援室の環境を・・・



より多様性に対応できる環境へ！！



評価指標・効果額

指標: - (単位: -) R8目標値: -

教室での学びに「しんどさ」を抱える児童生徒の居場所・回避場所の環境整備を進める事業のため、評価指標は設定しない

スクールソーシャルワーカーの体制強化 -千円

(心の教育相談事業 R6事業費 7,332千円)

[非常勤行政事務員3人増員]

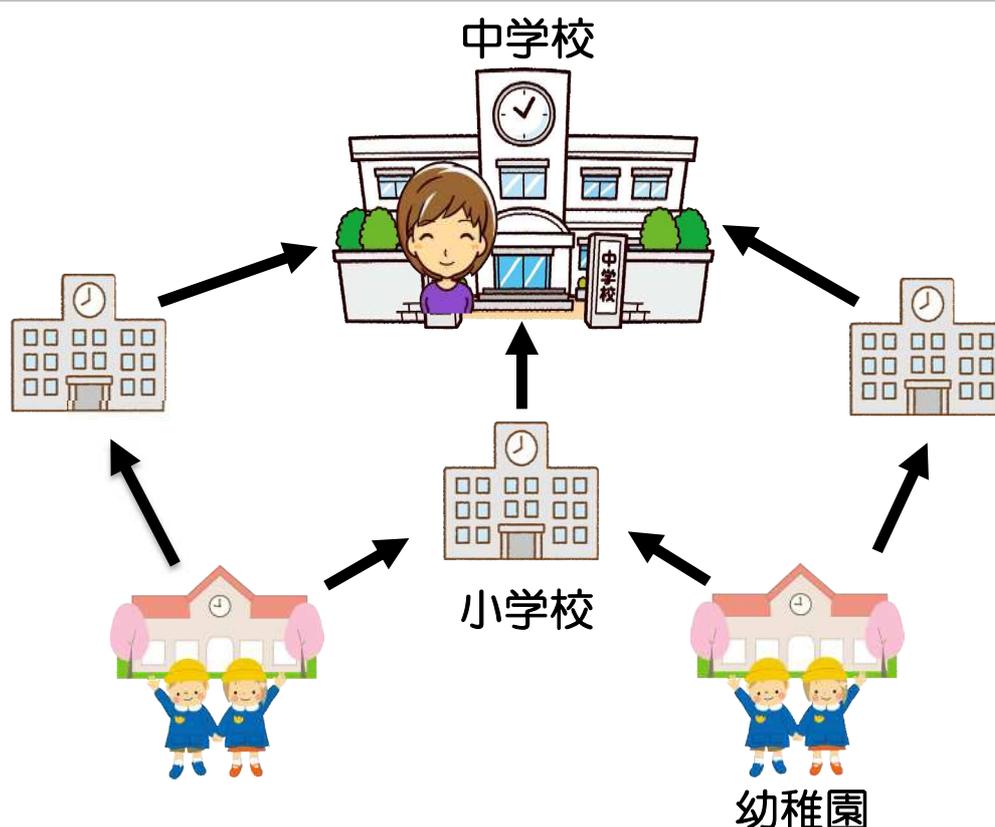
所属:教育委員会事務局
こども教育支援課

事業概要

支援が必要な子どもの早期発見・支援、課題の困難化・重大化予防のため、学校などの教育現場を基盤に関係機関と連携し、子どもの思いに寄り添い福祉的援助活動を行うスクールソーシャルワーカーを増員する。令和6年度から8年度にかけて増員し、各中学校区に1名を配置(計17名)。

事業イメージ

1人のスクールソーシャルワーカーが、同じ中学校区内の市立幼・小・中を巡回訪問し、切れ目のない支援を実施



評価指標・効果額

指標: 定期訪問校の割合 (単位: %) R8目標値: 100

スクールソーシャルワーカーが定期的に訪問できる学校数を増やしていくことで、子どもが抱える課題の早期発見・支援につなげるとともに、幼・小・中と切れ目のない支援を行い、課題の困難化・重大化を防ぐ。

スクールロイヤーの設置 一千円

(R6事業費 一千円)

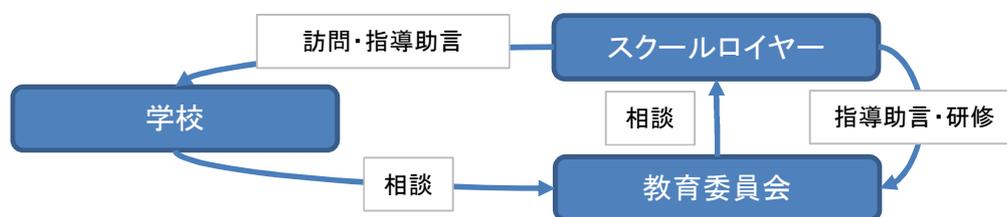
[特別職非常勤職員2人増員]

所属:教育委員会事務局
いじめ防止生徒指導担当

事業概要

いじめや体罰対応等、弁護士という専門的な立場から助言を得て適切に対応できるように、スクールロイヤーを設置する。

事業イメージ



学校支援業務

- 学校を支える専門家の一員として、いじめ問題等に対する学校の対応や子どもへの支援について、適切な指導や助言を行います。

相談業務

- 学校や教育委員会の代理人として、外部との折衝や説明会・面談の場で法的な知見をもって説明や交渉を行います。

研修

- 学校や教育委員会職員に対し、いじめや体罰、児童虐待や生徒指導等に関する研修を行います。



評価指標・効果額

指標: 困難な事案の改善状況 (単位: %) R8目標値: 70

弁護士からの法的な根拠をもとに専門的な支援を受け、事案の早期解決が図られる。また、直接保護者との交渉や調停に、和解に寄与することで速やかに問題解決につながり、教職員の負担が軽減される。

エレベーターの設置 11,268千円

(中学校バリアフリー化推進事業

R6事業費 11,268千円)

所属:教育委員会事務局
特別支援教育担当

事業概要

特別支援教育の基礎となる環境を整備するため、要配慮児童生徒が在籍及び進学予定の学校のバリアフリー化を進める。

事業イメージ

- 対象

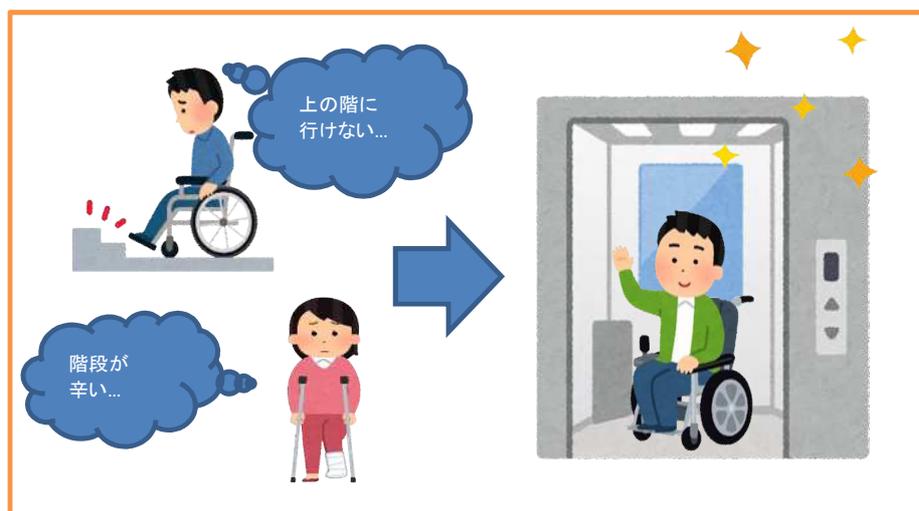
市立中学校

- 実施内容

R6：設計（中学校2校） R7：設置工事（中学校2校）

- 求める成果

身体に障害のある児童生徒や、教室移動などに配慮が必要な児童生徒の移動制限の解消や学校を訪れる高齢者や妊婦など移動に配慮が必要な方の負担軽減



評価指標・効果額

指標： — （単位： — ） R8目標値： —

学校施設の環境整備を主とした事業であり、評価指標は設定しない。

尼崎歴史探検(AMATAN)事業 8,683千円 (R6事業費 8,683千円)

所属:教育委員会事務局
学校教育課

事業概要

市立小学校の児童が、校外学習で尼崎城と歴史博物館を見学し、尼崎市の歴史を学ぶことで、自分たちの住む町である尼崎への誇りと愛情を育む。

事業イメージ

【事業内容】 尼崎城と歴史博物館を見学し、尼崎市の歴史等を学ぶ。

対象:市立小学校3~6年生のいずれか各校1学年(1回)

詳細:尼崎城と歴史博物館を見学するためにバスを借り上げる。

バスで市内の歴史的公共施設を見学!



尼崎城



歴史博物館



地域への関心を高め、主体的に
地域と関わる態度の育成につなげる。



尼崎の歴史がたくさんわかったよ。
尼崎ってすごいね。

評価指標・効果額

指標: 全国学力・学習状況調査の「今住んでいる地域の行事に参加していますか」の問いに肯定的に答えた児童の割合 (単位: %) R8目標値: 60

市内の小学生在が歴史的公共施設を見学することを通して、尼崎への誇りや愛着を養い、主体的に地域と関わる態度の育成を目指す。

デジタル採点システムの導入 6,025千円

(デジタル採点システム活用事業、

教育ICT環境整備事業 R6事業費 389,467千円)

所属:教育委員会事務局

学び支援課

高校教育課

学校ICT推進課

事業概要

全ての市立中学校・高等学校の定期試験等の採点業務において、デジタル採点システムを活用し、教職員の業務の効率化及び負担軽減を図るとともに、採点結果の分析機能等を活用し、生徒の学習上のつまずきを解消し、教員の授業改善につなげる。

事業イメージ

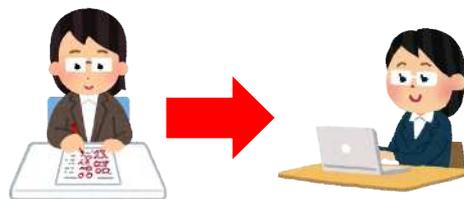
教職員が、解答用紙をスキャンしてパソコンに取り込み、採点し、自動集計された採点結果を確認する。加えて、システムの分析機能を活用して、生徒一人ひとりの学習上のつまずきを把握することで、それぞれの習熟度にあった課題を出題し、指導を行うなど、教員の授業改善につなげる。



テスト回収



解答をスキャン



デジタル採点システムで効率化！！



テスト



テスト返却



テスト分析
⇒個に応じた指導・学習



評価指標・効果額

指標: 採点業務に係る負担感が軽減したと感じる教員の割合 (単位: %) R8目標値: 60

デジタル採点システムを活用することにより、教育活動に関する様々な業務と並行して行っている採点業務の負担感を軽減し、生徒一人ひとりと向き合う業務に、より一層注力できる環境を整備し、個々に寄り添った教育に取り組むことを目指す。

GIGAスクール構想のさらなる推進 1,585千円

未来の学び研究事業の見直し ▲1,733千円

(未来の学び研究事業 R6事業費 3,886千円) 所属:教育委員会事務局
学校ICT推進課

事業概要

社会の変化に伴う新しい教育課題に対する先進的な研究を行い、教職員の指導力向上を図ることにより、児童生徒の知識の理解の質を高め確かな学力の育成を目指す。

事業イメージ

GIGAスクール構想も3年目が過ぎ、1人1台端末を「まずは使ってみる」といったステップ1はほぼ達成。(廃止)

令和6年度は、1人1台端末を効果的に利用しSTEAM教育を推進するなど、ステップ2・3を目指し、購入教材の拡充やさらなる授業改善を進めることで、「主体的・対話的で深い学び(探究的な学び)」の実現を目指す。



STEAM教育モデル校事業

中学校を対象にSTEAM教育(教科横断的な学び)が可能なプログラミング教材を配付します。



未来の学び指定校事業

学校全体の授業改善を促進します。

評価指標・効果額

指標: 参加を希望する学校数 (単位: 校) R8目標値: 4

事業に参加したいと考える学校が増加していくことで探究的な学びが波及しているものと、評価することができる。

事業効果としては、全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙内の「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況」に関する数値の向上が見込まれる。

「通所型」・「宿泊型」の導入、
「訪問型」の対象者の緩和 10,009千円
(産後ケア事業 R6事業費12,462千円)

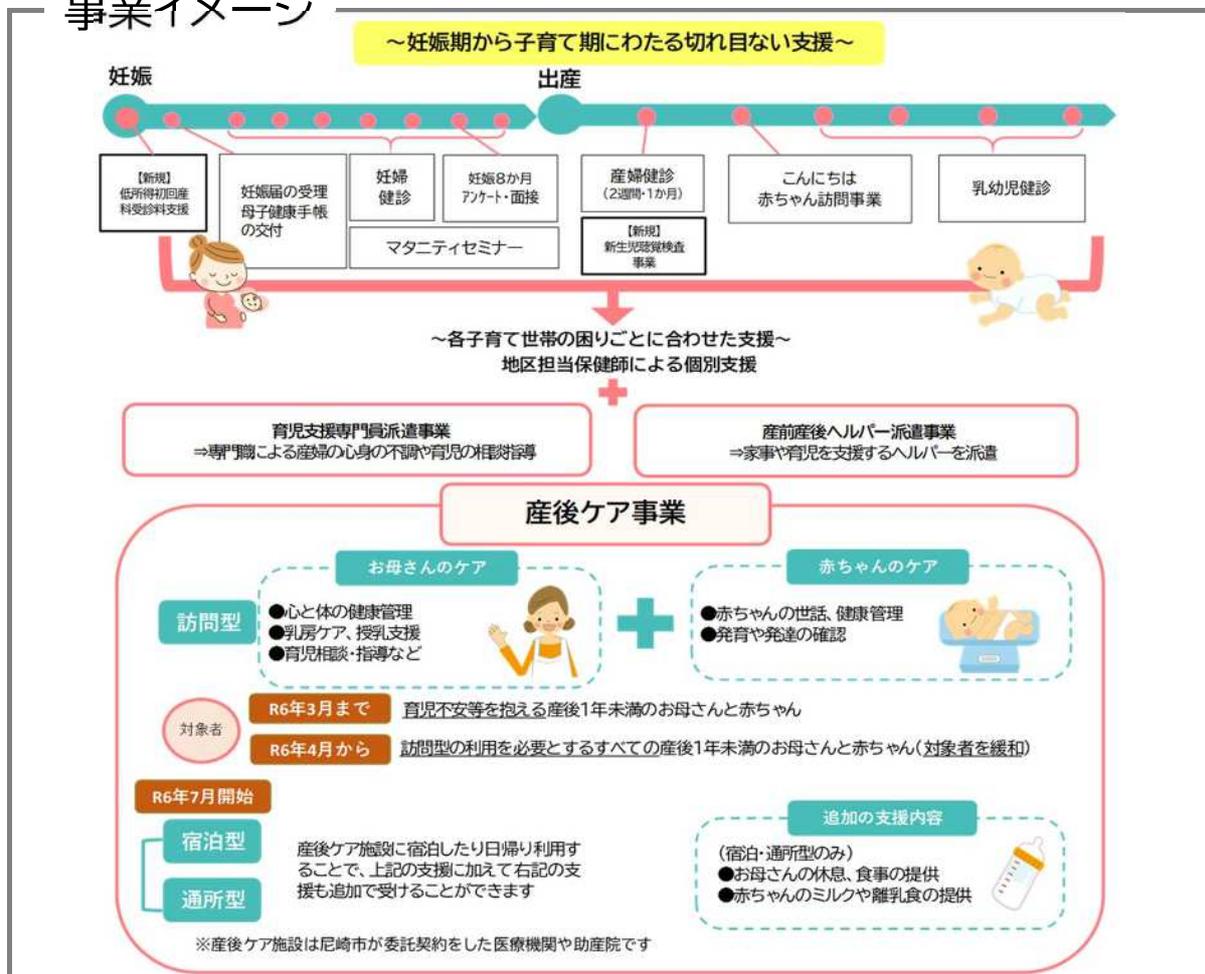
所属:保健局
健康増進課

事業概要

妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を行う中で、乳房ケアや授乳支援、育児指導等が必要な母子に対し、退院直後から助産師によるケアや育児指導等を切れ目なく行い、産後の育児不安を軽減する。

令和6年度からは、【通所型】【宿泊型】を追加して実施し、現在実施している【訪問型】の対象者を緩和する。

事業イメージ



評価指標・効果額

指標: 産後ケア事業の利用率 (単位: %) R8目標値: 6.1

今後、産後ケア事業を必要とする人が利用できる体制の構築を目指すため、産後ケア事業の利用率増加を評価指標として設定する。

令和4年度の本市利用率が4.5%であるため、まずは全国平均の最新値である6.1%(令和3年度の利用率)を目指し、事業の普及を行っていく。

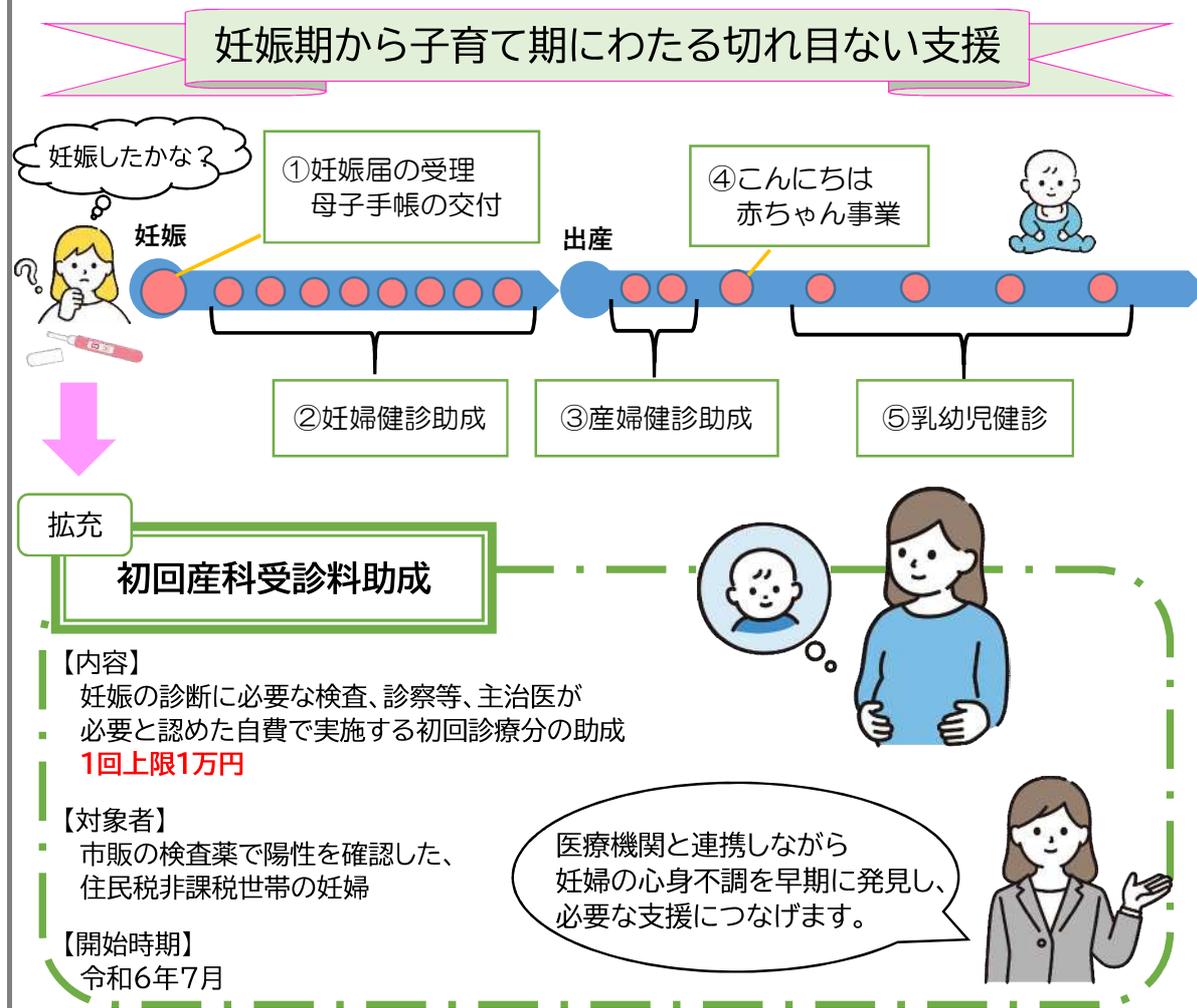
低所得の妊婦に対する初回産科受診料支援事業 1,934千円 (妊産婦健診事業 R6事業費 328,880千円)

所属:保健局
健康増進課

事業概要

非課税世帯に対し、初回の産科受診料を助成することで、経済的負担の軽減を図るとともに、医療機関と連携した要支援者の早期把握・早期支援を行う。

事業イメージ



評価指標・効果額

指標: 尼崎市が子育てしやすいまち (単位: %) R8目標値: 67.1
ちだと感じる市民の割合

初回産科受診費用助成を通じ、医療機関との連携強化を図り、支援が必要な妊婦を早期発見、必要な支援につなげることで、妊娠期からの継続的な支援と、子育てしやすいまちづくりを目指す。

新生児聴覚検査事業 628千円

(R6事業費 628千円)

所属：保健局
健康増進課

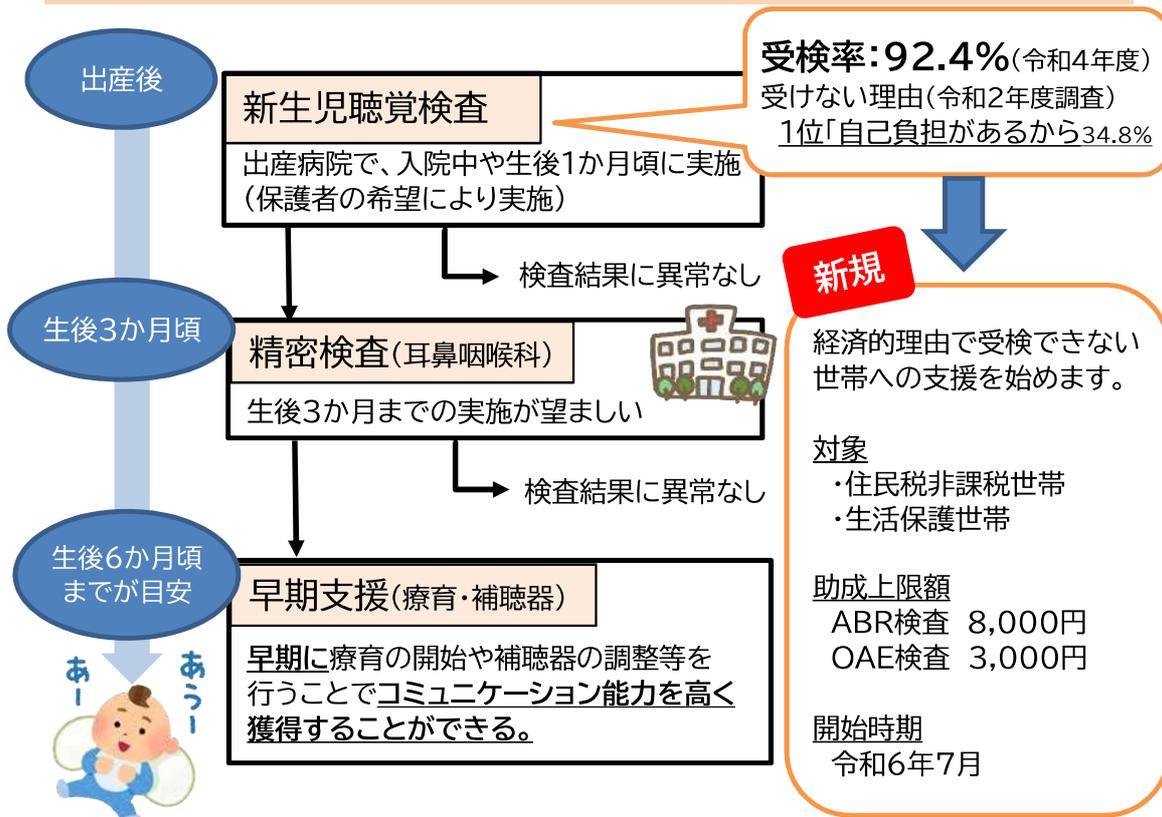
事業概要

非課税世帯・生活保護世帯に対し、聴覚検査費用を助成することで経済的負担を軽減し、聴覚障害の早期発見、早期療育につなげる。

事業イメージ

「新生児聴覚検査」とは

出産後の入院期間、もしくは1か月児健診で新生児に対して行う聴覚検査です。先天性難聴をもつお子さんを早期に発見し、早期支援を行うことで、お子さんのコミュニケーション能力を高めることができます。



評価指標・効果額

指標： 新生児聴覚検査を受検した新生児の割合 (単位： %) R8目標値： 100

経済的負担の軽減を図ることで新生児聴覚検査の受検率を高め、聴覚障害の早期発見、早期療育につなげ、児の健やかな成長発達を促す。

フリースクール等利用者の負担軽減 11,880千円
 (フリースクール等利用支援補助金 R6事業費 11,880千円)

所属:こども青少年局
 こども青少年課

事業概要

不登校児童生徒(小中学生)が利用するフリースクール等について、その利用料の一部を補助する。

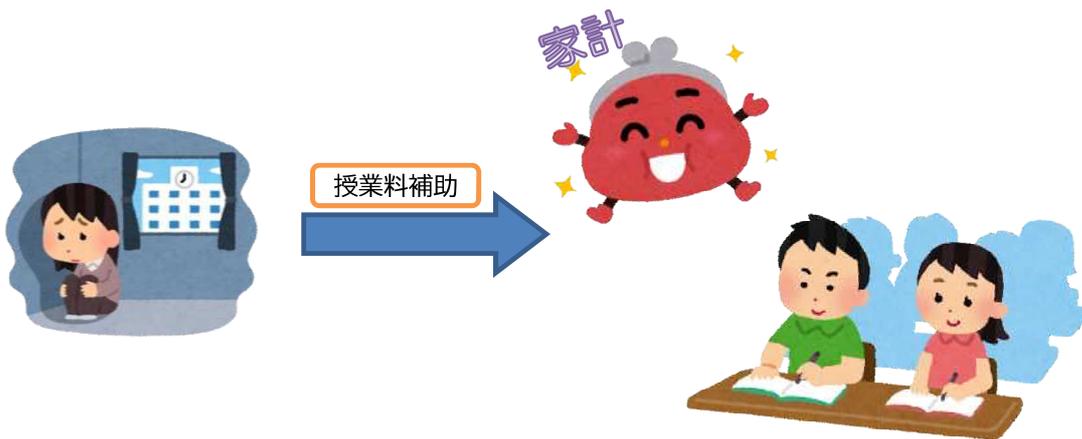
事業イメージ

学校に通うことが困難な不登校児童生徒が第三の居場所を見つけ、不登校状態を起因とした孤立化を防ぐため、経済的負担の大きいフリースクール等利用者に対して負担軽減を図る。

【補助対象者】 出席扱いすることができる民間通所施設の基準に基づき、尼崎市教育委員会が認定している施設に通所している市内在住の不登校児童生徒(小中学生)の保護者

【補助対象経費】 フリースクール等授業料

【補助額】 月1万円(補助率1/2)



評価指標・効果額

指標: — (単位: —) R8目標値: —

フリースクール等利用者の負担軽減を図る事業であり、補助件数の多寡によって効果を図ることは困難であるため、評価指標は設定しない。

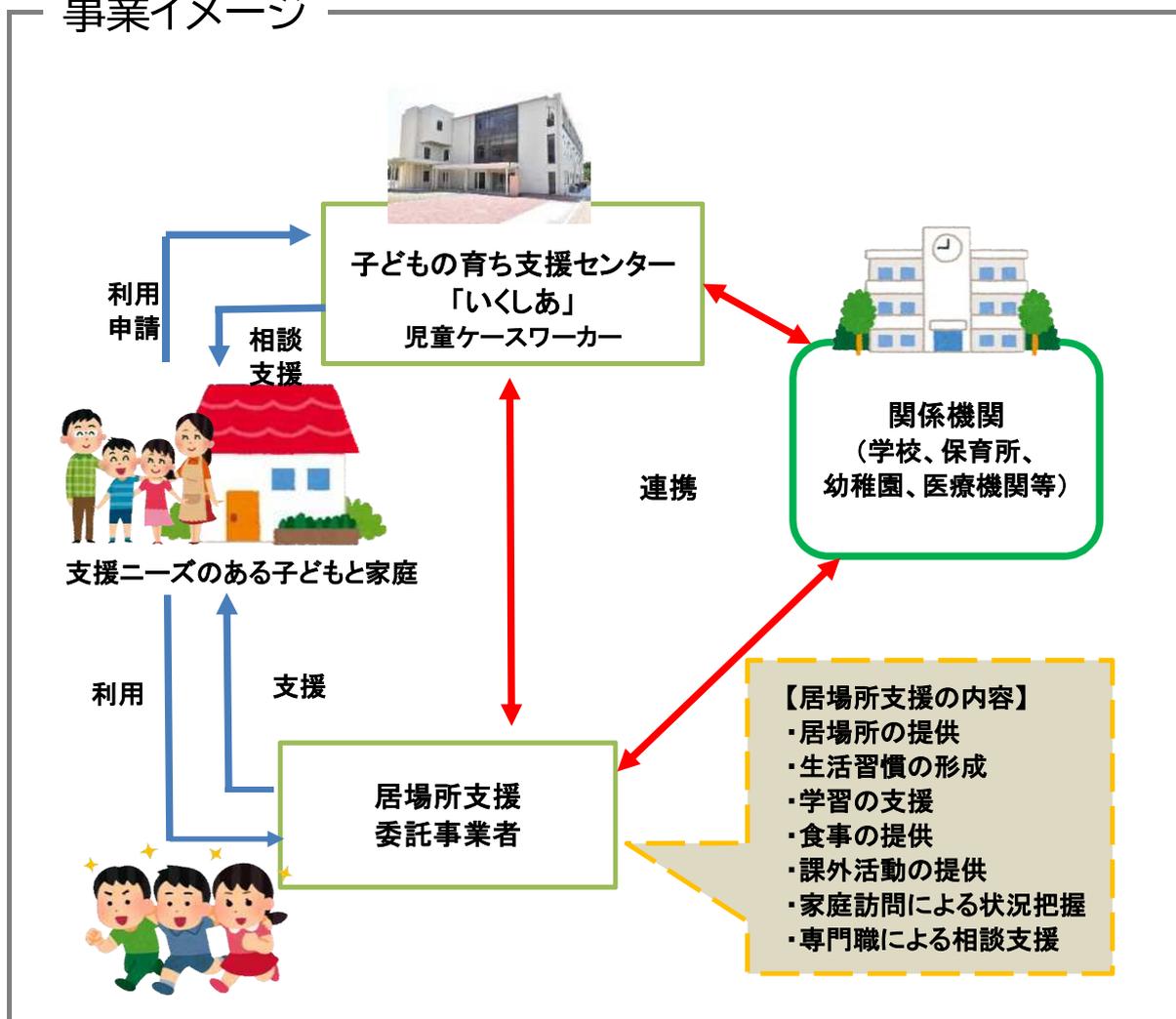
要保護・要支援児童等居場所支援事業 28,275千円 (R6事業費 28,275千円)

所属:こども青少年局
こども相談支援課

事業概要

家庭や学校に居場所がない学齢期以降の子どもに居場所を提供し、生活習慣や対人関係能力の形成、学習のサポートや進路等の相談支援、食事の提供のほか、家庭訪問による生活状況の把握を通し、関係機関と連携しながら子どもとその家庭を支援する。

事業イメージ



評価指標・効果額

指標: — (単位: —) R8目標値: —

要保護・要支援児童等を居場所につなげ、適切な支援を実施することが重要であり、評価指標は設定しない。

保育料の引き下げ 41,136千円 (R6事業費 -千円)

所属:こども青少年局
保育企画課

事業概要

これまでから、本市では、保育料体系の見直しを行ってきたが、その対象となっていなかった高所得世帯(D10階層及びD9階層)の保育料は、阪神間他都市と比較して高額となっていることから、当該世帯の保育料を阪神間他都市水準以下に引き下げることで、利用者の子育てに係る経済的な負担を軽減させる。

事業イメージ

以下のとおり、最高階層(D10)及び次階層(D9)の保育料の見直しを行うことで、子育てにかかる経済的負担を軽減させる。

※最高階層の保育料は、93,600円であるが、本市を除く阪神間の平均は88,560円であるため、76,100円に引き下げる。

※見直しの方法は、D3階層とD4階層間の差額(10,600円)を用いて、D8階層からD9階層、D9階層からD10階層の差額を合わせることで、見直し後の保育料を設定する。

階層	区分	保育料 (0~2歳児・保育標準時間)	
		現行	見直し後
D3	市民税所得割課税額 97,000円未満	23,700円	23,700円
D4	市民税所得割課税額 133,000円未満	34,300円	34,300円
~~~~~			
D8	市民税所得割課税額 301,000円未満	54,900円	54,900円
D9	市民税所得割課税額 397,000円未満	72,000円	65,500円
D10	市民税所得割課税額 397,000円以上	93,600円	76,100円

※ 差額: D3-D4: 10,600円, D8-D9: 17,100円, D9-D10: 21,600円, D9見直し後: 10,600円, D10見直し後: 10,600円

※ 保育料表は、一部の階層のみ抜粋して掲載しています。

### 評価指標・効果額

指標: - (単位: - ) R8目標値: -

子育てに係る経済的負担を軽減させることを目的としており、事業効果や成果を求めるものではないため、評価指標は設定しない。

## 子育て家庭ショートステイ里親マッチング事業

2,996千円

(子育て家庭ショートステイ事業

R6事業費 4,911千円)

所属:こども青少年局  
こども相談支援課

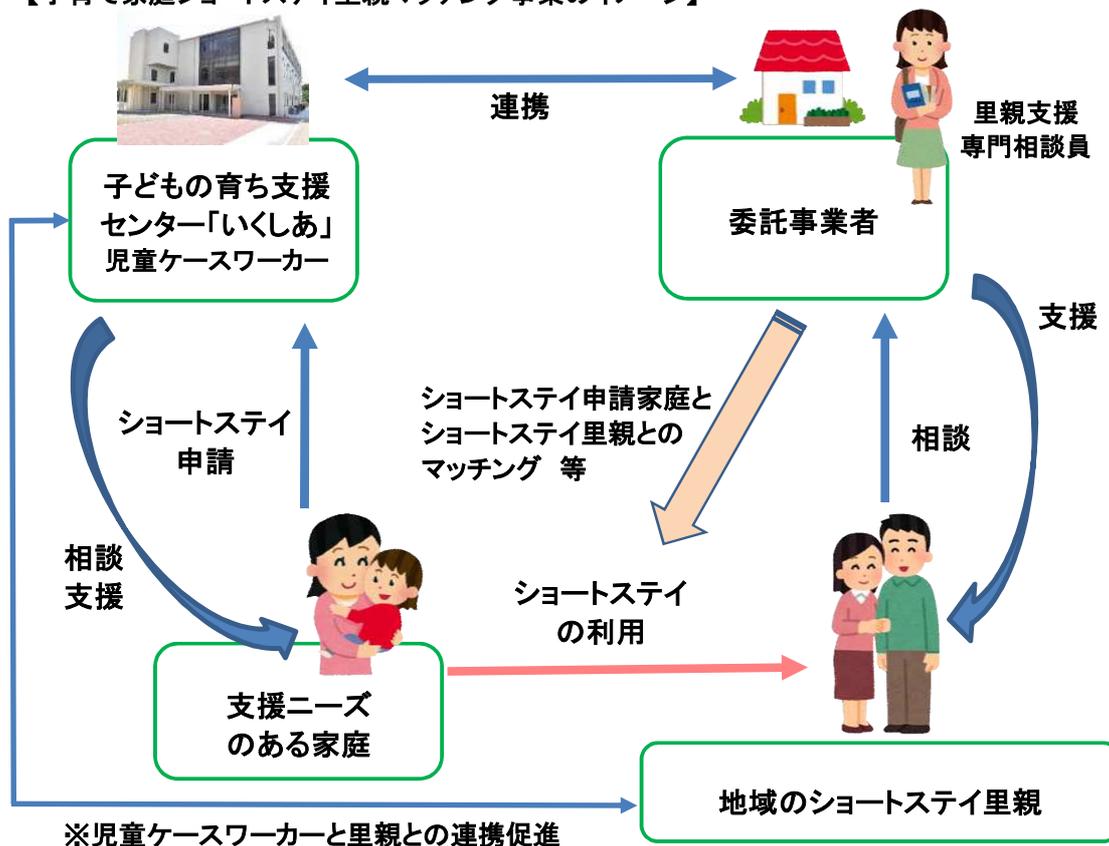
### 事業概要

保護者の疾病等により児童の養育が一時的に困難になった場合等に、児童福祉施設等において児童を短期間養育する。

令和6年度より里親支援専門相談員を配置した児童養護施設に業務委託し、支援ニーズのある家庭と里親のマッチング業務や里親の相談・支援体制を構築することで、地域の里親を活用したショートステイ事業を実施する。

### 事業イメージ

【子育て家庭ショートステイ里親マッチング事業のイメージ】



### 評価指標・効果額

指標: ショートステイ利用希望家庭のうち、実際に利用した児童の割合 (単位: %) R8目標値: 75

ショートステイ事業を利用希望した家庭のうち、実際に利用に至った児童の割合を目標値として設定する。

## 保育補助者の配置補助 180,786千円 (保育補助者雇上強化事業 R6事業費 180,786千円)

所属:こども青少年局  
保育管理課

### 事業概要

保育士の業務負担を軽減することで、離職防止を図るとともに、潜在保育士の再就職支援を目的として、保育士の補助を行う保育補助者の雇上げに必要な費用を補助する。

### 事業イメージ

令和5年度より実施中

#### 保育体制強化事業

保育士が働きやすい環境を整備し、保育士の業務負担軽減を目的として、保育支援者を配置する。

【保育支援者とは】  
保育に直接従事せず、周辺業務を行う方



令和5年12月1日時点の配置人数  
97人(56施設)

【業務内容例】

清掃業務や遊具の消毒、給食の配膳、寝具の用意、片付けなどの保育に係る周辺業務のほか、児童の園外活動時の見守り等を担うことで、保育士の業務負担軽減を図る。



#### 新保育補助者雇上強化事業

潜在保育士や子育て支援員研修等を修了した方を保育業務の補助を担う保育補助者として配置する。

また、潜在保育士のブランクによる不安を払拭することで保育士としての復帰を促す。

【保育補助者とは】  
保育支援者よりも保育士に近い立場で、保育業務の補助を行う方

【業務内容例】

子どもの着替え、食事の世話、遊びの見守り、おむつ替えやトイレの介添え、寝かしつけ、散歩への同行など、子どもと直接関わりながら保育士をサポートする。



保育の担い手を増やし、より多くの保育士の確保を目指す

### 評価指標・効果額

指標: 申請施設数 (単位: 箇所) R8目標値: 66

潜在保育士を含めた保育補助者の就業支援に加え、教育・保育施設で現在働いている保育士の就業継続及び離職防止につなげる。

## 保育業務体験事業 433千円

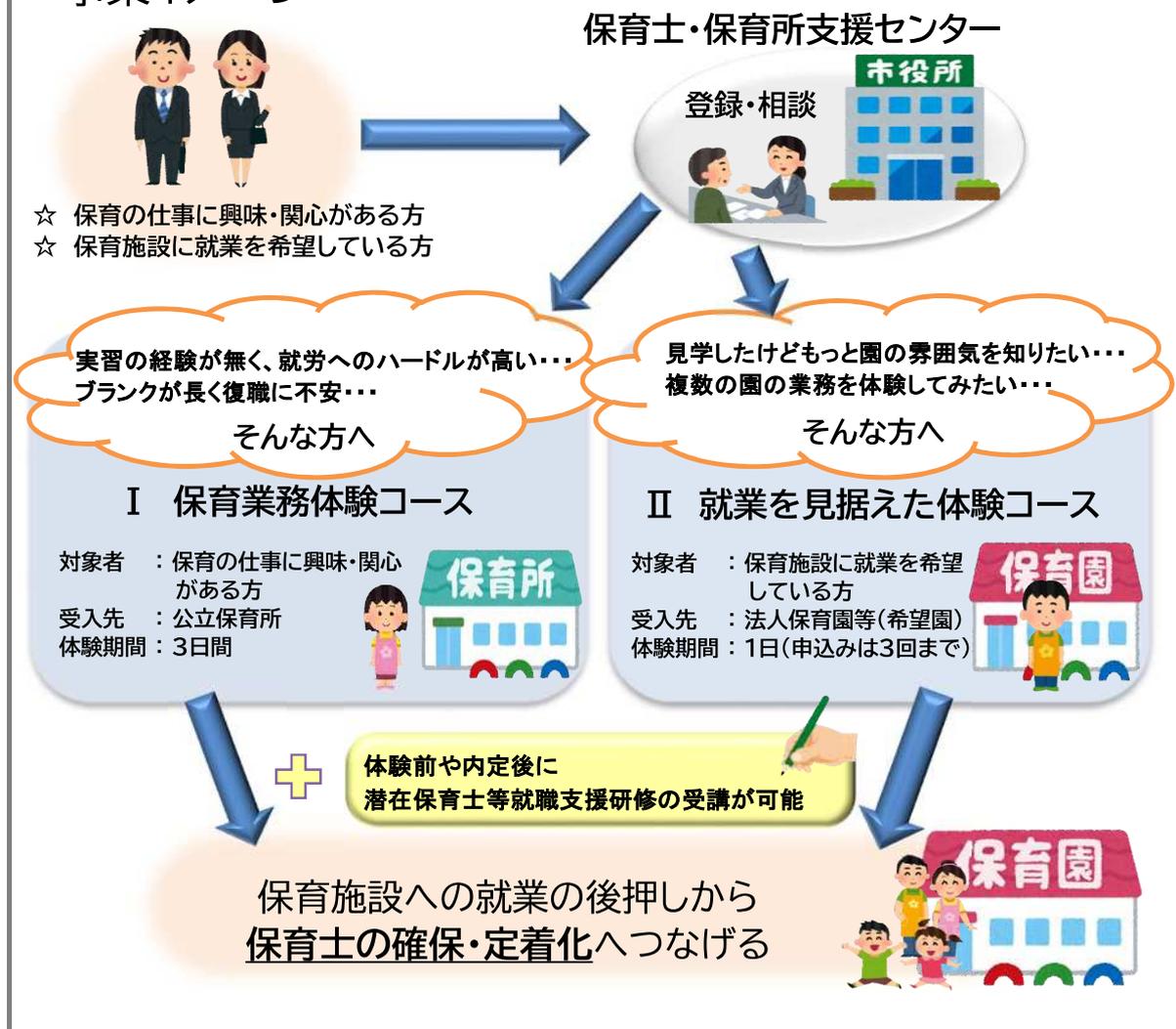
(R6事業費 433千円)

所属:こども青少年局  
保育運営課

### 事業概要

保育の仕事に興味・関心がある方や就業を希望している方に、保育施設(公立及び法人保育園等)において実際に保育業務の体験をしてもらい、園の雰囲気・業務内容等の経験や、働く前の心理的不安の払拭を図ることで、就業への後押しをし、ひいては保育士の確保・定着化につなげる。

### 事業イメージ



### 評価指標・効果額

指標: 支援センターを通じて、保育施設へ就業した件数 (単位: 件) R8目標値: 45

保育業務を体験した方の保育施設への就業の後押しとなり、ひいては、保育士の確保・定着化につなげることで、既存施設を活用した待機児童対策に寄与する。

「あまのかけはし」認知度向上のための取組 717千円  
 (尼崎市保育士・保育所支援センター設置運営事業  
 R6事業費 5,172千円) 所属:こども青少年局  
 保育運営課

## 事業概要

保育士を安定的に確保し、保育施設における待機児童の解消を図るため、新卒保育士、潜在保育士の就職支援や保育所等への雇用支援、市内で働く保育士に対する相談支援などを行う。令和6年度は更なる就職フェアの集客増を図るため、就職フェアのWEB広告等、広報の拡充を行う。

## 事業イメージ



## 評価指標・効果額

指標：支援センターを通じて、保育施設へ就業した件数 (単位：件) R8目標値：45

就職フェアを含めた支援センターの取組を通じて、保育士の確保・定着化につなげることで、既存施設を活用した待機児童対策に寄与する。

# 南武庫之荘保育所民間移管

(第4次 保育環境改善及び民間移管計画) ▲106,462千円

(R6事業費 一千円)

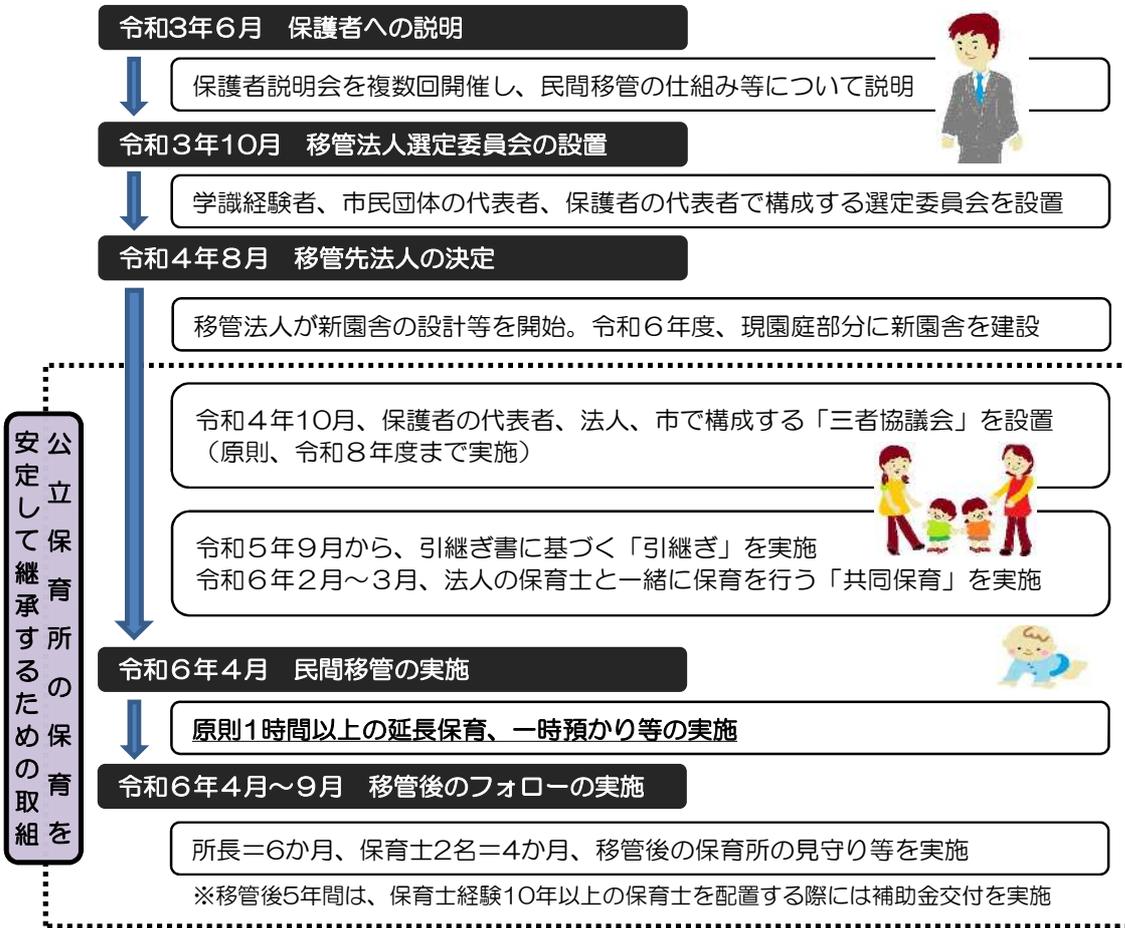
[正規職員16人、非常勤行政事務員12人減員]

所属:こども青少年局  
保育管理課

## 事業概要

多様化する保育ニーズへの適切な対応や老朽化した保育施設の環境改善、待機児童の解消等を適切に進め、より効率的な保育所運営を行うため民間移管を推進し、令和6年度は南武庫之荘保育所の民間移管を実施する。

## 事業イメージ



【第4次 保育環境改善及び民間移管計画における移管対象保育所】

H31＝塚口北、R2＝富松、R3＝神崎、R4＝元浜、R5＝七松、R6＝南武庫之荘

## 評価指標・効果額

▲ 106,462 千円 (うちR6効果額: ▲ 106,462 千円)

公立保育所の運営に係る経費の減等

(内訳)歳出減 ▲16,231千円、歳入増 90,231千円

## 児童ホーム開所時間の延長 37,003千円

(児童ホーム延長に伴う延長育成開所事業の

見直し含む R6事業費 217,419千円)

所属:こども青少年局

[非常勤行政事務員9人減員、非常勤事務補助員27人増員]

児童課

### 事業概要

留守家庭児童に対し、適切な遊び等を通して生活指導、余暇指導を行い、児童の健全な育成に努める。

令和6年度より、保護者の多様な働き方に対応するため、児童ホームの平日(長期休業期間を含む)の開所時間を午後7時まで延長する。

### 事業イメージ

#### <児童ホーム>

- 平日(夏休み・冬休み・春休みを含む)の開所時間



<令和6年度から>

**午後6時まで ⇒ 午後7時までに**

#### <開所時間の延長に伴う職員の配置体制等の見直し>

- 児童ホーム有資格指導員(A)・支援児加配指導員 **22人増員**
- 人員確保のため児童ホーム有資格指導員(B)を無資格者へ  
有資格者 **41人減員**、無資格者 **23人増**
- 児童ホーム派遣指導員・児童課ICT化推進員 **各1人増員**(No.32参照)
- 夏休み等の長期休業期間中の指導員  
有資格者 **8人増員**、無資格者 **4人増員**

#### <延長育成開所事業の見直し>

- 小学校門への児童ホーム専用インターホンの新設工事 等

### 評価指標・効果額

指標: — (単位: — ) R8目標値: —

児童ホーム開所時間の延長により、児童ホームを利用する児童の保護者の利便性向上を図る事業であり、評価指標は設定しない。

## 児童ホーム・こどもクラブICT化の推進 25,562千円 (児童ホーム整備事業等 R6事業費 165,368千円)

所属:こども青少年局  
児童課

### 事業概要

児童ホーム及びこどもクラブにおいて、保護者の子育てにかかる時間的負担の軽減や職員の業務効率化等を図るため、ICT化を推進する。

### 事業イメージ

#### <児童ホーム入退室管理等システムの導入等>

令和6年9月(予定)より、市内の全公立児童ホームで、児童の入退室管理や施設との連絡などを行うシステムを導入する。



#### <児童ホーム及びこどもクラブにおける通信環境(Wi-Fi)の整備>

令和6年7月(予定)より、尼崎市版GIGAスクール構想(AGS)の実現に向けて、児童ホーム・こどもクラブで児童がタブレット等を活用して、学習などができるようWi-Fiを整備する。



### 評価指標・効果額

指標: 保護者アンケートで「満足した」と回答した保護者の割合 (単位: %) R8目標値: 80

児童ホーム入退室管理等システムの導入にかかる保護者アンケートで、「満足した(大変満足、満足した)」と回答した保護者の割合を80%以上確保していくことを目指す。

## 武庫庄児童ホームの定員拡大 一千円

(児童ホーム運営事業等 R6事業費 217,419千円)

[非常勤行政事務員2人増員]

所属:こども青少年局  
児童課

### 事業概要

令和5年度までの待機児童の状況や今後の児童数の推計を踏まえ、児童数の増加が顕著であり、喫緊に定員増が必要な武庫庄児童ホームにおいて、定員拡大を行う。

### 事業イメージ

#### <武庫庄児童ホーム>

校舎内の教室を活用し、令和6年4月より児童ホームの定員増(40人)を行う。

令和5年度

既存(60人定員)



= 60人

令和6年度

既存(60人定員)

新設(40人定員)



+



= 100人

### 評価指標・効果額

指標: 待機児童数

(単位: 人 ) R8目標値:

0  
(予定)

令和7年度から令和11年度までの5年間を計画期間とする、第3期尼崎市子ども・子育て支援事業計画に基づき、定員数の確保及び待機児童の解消を図る。

# こども家庭センター機能の設置・運営

—千円 (R6事業費 —千円)  
[正規職員6人増員]

所属:こども青少年局  
いくしあ推進課  
こども相談支援課  
保健局 健康増進課  
福祉局 南部・北部地域保健課

## 事業概要

改正児童福祉法等(施行日R6.4.1)に基づき、母子健康包括支援センター(母子保健)と子ども家庭総合支援拠点(児童福祉)の設立の意義や機能は維持した上で組織を見直し、一体的に相談支援を行うこども家庭センター機能を、南部・北部保健福祉センター及び子どもの育ち支援センター(いくしあ)に設置することで、支援の充実を図る。

## 事業イメージ

◎妊産婦・子ども・子育て支援や虐待予防・虐待対応を一体的に実施し、必要な支援につなぐ

- ・母子保健活動は、地域に定着している南部・北部保健福祉センターで継続実施
- ・要保護児童対策地域協議会の運営等は、本市児童相談所との一体的な運営及び支援の観点から、いくしあで継続実施
- ・母子保健と児童福祉の連携強化のため、統括支援員を新たに配置し、支援を要する人にサポートプランの作成等を実施



◎こども家庭センター機能の充実のために・・・

- ・産後ケア事業《拡充》【No.20の再掲】
- ・妊産婦健診事業《拡充》【No.21の再掲】
- ・要保護・要支援児童等居場所支援事業《新規》【No.24の再掲】
- ・子育て家庭ショートステイ里親マッチング事業《拡充》【No.26の再掲】等
- ・保健所で行う専門相談(発達支援)を、乳幼児健診を行う南部・北部保健福祉センターで実施

## 評価指標・効果額

指標: — (単位: — ) R8目標値: —

母子保健と児童福祉の連携体制(機能)の強化により、国が定めるサポートプランの作成等、効果的な事業実施を目標としているため、評価指標は設定しない。

## 児童相談所設置等に伴うシステム改修 25,755千円 (子どもの育ち支援センター運営事業 R6事業費 36,193千円)

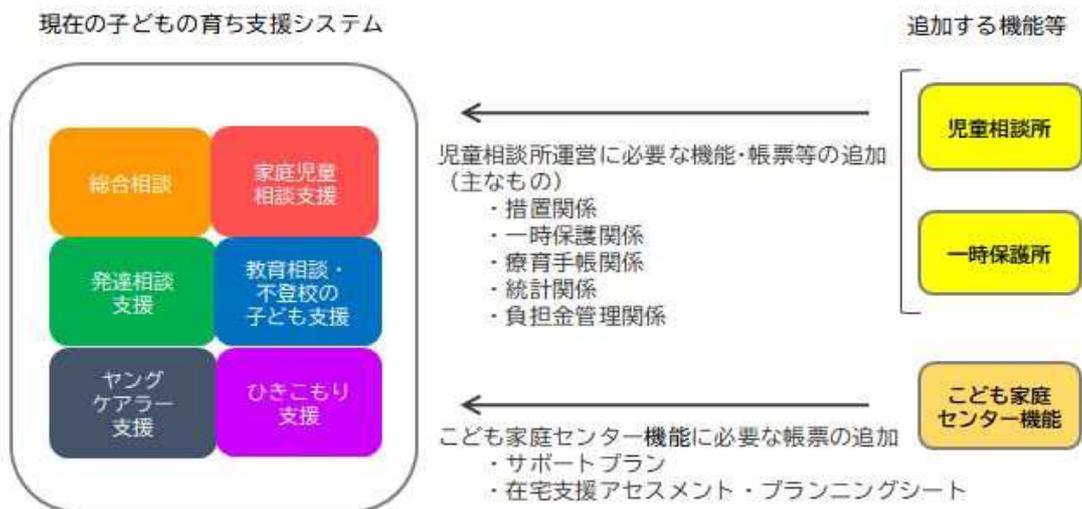
所属:こども青少年局  
児童相談所設置準備担当・こども相談支援課

### 事業概要

児童相談所及びこども家庭センター機能(改正児童福祉法等(施行日R6.4.1)に基づく)の運営に必要なシステム改修を実施するほか、子どもの育ち支援システムに係るサーバー等の機器更新を実施する。  
※ 債務負担行為(令和7年度まで) 42,845千円

### 事業イメージ

- (1) 児童相談所の運営に必要なシステム改修 (令和6-7年度実施)
  - ・ 児童相談所の運営に必要な機能・帳票等を追加するための改修
- (2) こども家庭センター機能に必要なシステム改修 (令和6年度実施)
  - ・ こども家庭センター機能における帳票を作成するための改修
- (3) 子どもの育ち支援システムの機器更新 (令和6年度実施)
  - ・ 令和元年度から運用している子どもの育ち支援システムのサーバー等が使用開始から5年を経過することに伴う機器の更新



### 評価指標・効果額

指標: - (単位: - ) R8目標値: -

児童相談所及びこども家庭センター機能の運営に必要なシステム改修を行うものであり、評価指標は設定しない。

## 認可保育所増改築費用の補助 202,761千円

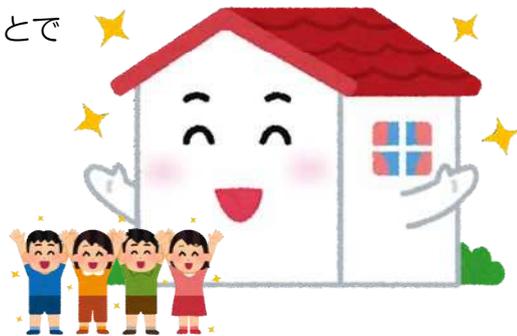
(保育環境改善事業 R6事業費 417,366千円) 所属:こども青少年局  
保育管理課

### 事業概要

老朽化した法人保育園の環境改善を図り、子どもの安全・安心の確保につなげるため、施設の建替え等を行う法人保育園に対して、その費用の一部を補助する。

### 事業イメージ

老朽化した法人保育園の建替え等を行うことで  
子どもの安全・安心を確保します。



【建替えのイメージ】



建替え前



建替え後

【令和6年度募集分】 認可保育所の増改築 1箇所

### 評価指標・効果額

指標: - (単位: - ) R8目標値: -

子どもの安全・安心の確保などのために法人保育園が行う施設整備に対し、費用の一部を補助するものであるため、評価指標の設定はしない。

## 青少年木育等推進事業の廃止 ー千円

(R6事業費 ー千円)

所属:こども青少年局  
こども青少年課

### 事業概要

青少年が木に親しみ、森林の大切さを学ぶという本事業については、一定目的を達成できたため、青少年木育等推進事業を廃止する。

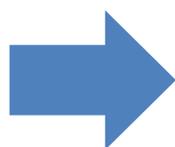
### 事業イメージ

ユース交流センター開設から3年間に渡って、利用者である青少年とともにDIYのワークショップ形式で施設をより魅力的なものへと整備するとともに、市立保育所、幼稚園等に木製大型玩具等を購入できた。

事業実績  
(R2年度開始)

対象	内容
ユース交流センター	・ウッドデッキ、スケボー台等を製作する木育ワークショップ (R2~R5)
子どもの育ち支援センター (いくしあ)	・大型木製玩具の購入 (R3)
市立保育所	・大型木製玩具の購入 (R2)
市立幼稚園	・木製ボールプールの購入 (R5)
青少年いこいの家	・里山フィールドワーク (R2)

※R5年度事業については予定



青少年が木に親しみ、森林の大切さを学ぶという本事業の目的については、上記事業実績のとおり、一定達成できた。

### 評価指標・効果額

▲1,206千円 (うちR6効果額: ▲1,206千円)

【見直し前】 1,206千円(報償費45千円、需用費等 233千円)

【見直し後】 0千円

【効果額】 ▲1,206千円 ※財源は一般財源(森林環境譲与税)

## 地域居住支援事業の実施 2,574千円

(重層的支援推進事業 R6事業費 40,800千円)

所属: 福祉局  
重層的支援推進担当

### 事業概要

既存の相談支援等の取組を活かしつつ、地域住民の複雑・複合化した支援ニーズに対応するために、様々な支援関係者との役割分担等による伴走支援や支援の届いていない方へのアウトリーチ、社会とのつながりを作るための参加支援を一体的に取り組む。令和6年度は、住居を失う恐れのある不安定居住者に対して、地域生活を送る上で必要な支援を実施する。

### 事業イメージ

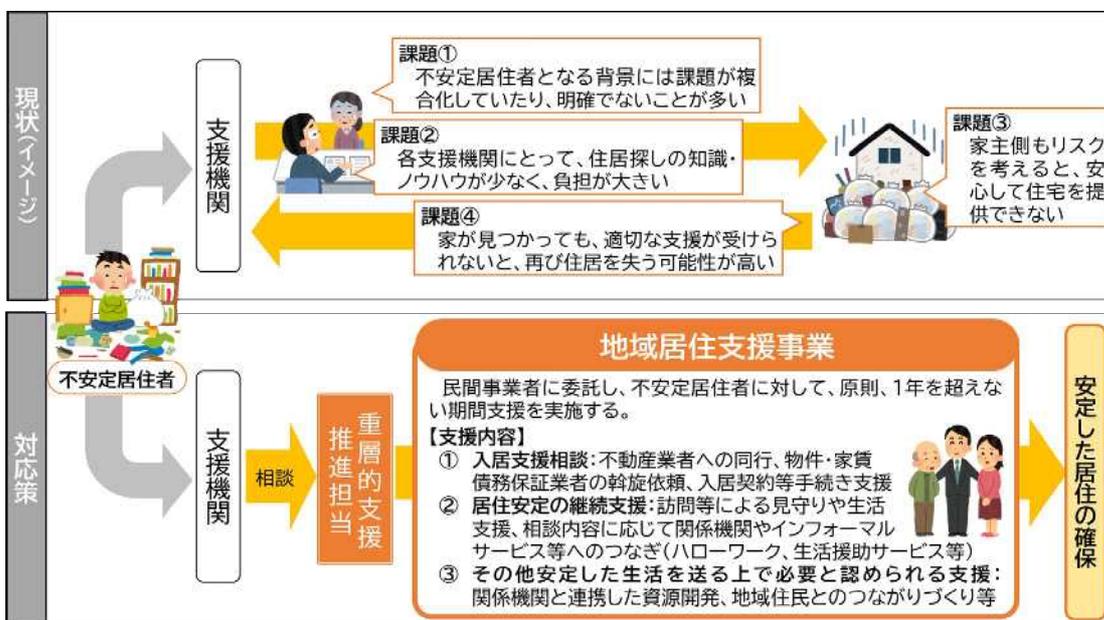
住居を失う恐れのある不安定居住者に対して、民間事業者に委託し、①入居支援相談、②居住安定の継続支援(見守り、生活支援等)、③その他安定した生活を送る上で必要と認められる支援(地域住民とのつながりづくり等)を1年を超えない期間で実施する。

#### 【支援対象者】

現在の住居を失う恐れのある地域社会から孤立した状態にある不安定居住者

#### 【状態の例】

- ・ ごみ問題・多頭飼育問題等により転居が必要な者
- ・ ネットカフェ寝泊り者や友人知人宅居住者
- ・ 家賃滞納等で立ち退きとなる者
- ・ 刑事施設出所者等で住居確保が必要な者 等



### 評価指標・効果額

指標: 継続的に支援する世帯数 (単位: 世帯) R8目標値: 10

不安定居住者が安定した生活を営めるよう、必要な支援を実施する世帯数を評価指標とする。

## (仮称)重層的支援システムの導入 41,045千円

(重層的支援推進事業、障害者福祉総合システム等運用事業

R6事業費 99,645千円)

所属: 福祉局  
重層的支援推進担当  
障害福祉政策担当

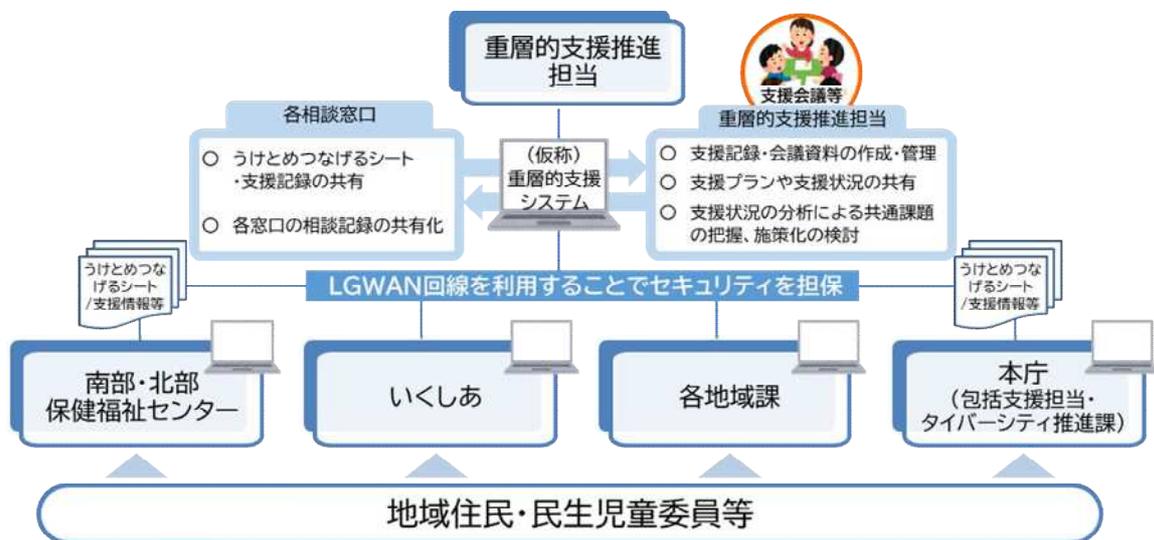
### 事業概要

地域住民の複雑・複合化した支援ニーズに対応した、様々な支援関係者との役割分担等による伴走支援を効率的に進めるために、(仮称)重層的支援システムを導入する。

### 事業イメージ

重層的支援推進担当及び6地域振興センター、南部・北部保健福祉センター等の相談支援窓口に、情報セキュリティを強化した環境のもとで重層的支援を必要とする対象者等の支援情報の共有・管理を行う(仮称)重層的支援システムを導入することにより、重層的支援に関わる職員の業務効率化と負担軽減を図るとともに、様々な支援関係者の役割分担等による伴走支援を効率的に推進する。

#### 情報共有イメージ



### 評価指標・効果額

指標: — (単位: — ) R8目標値: —

相談支援情報の効率的・効果的な共有等を行うためのシステム導入であることから、評価指標は設定しない。

# 生活困窮者に対する家計改善支援の実施 5,037千円

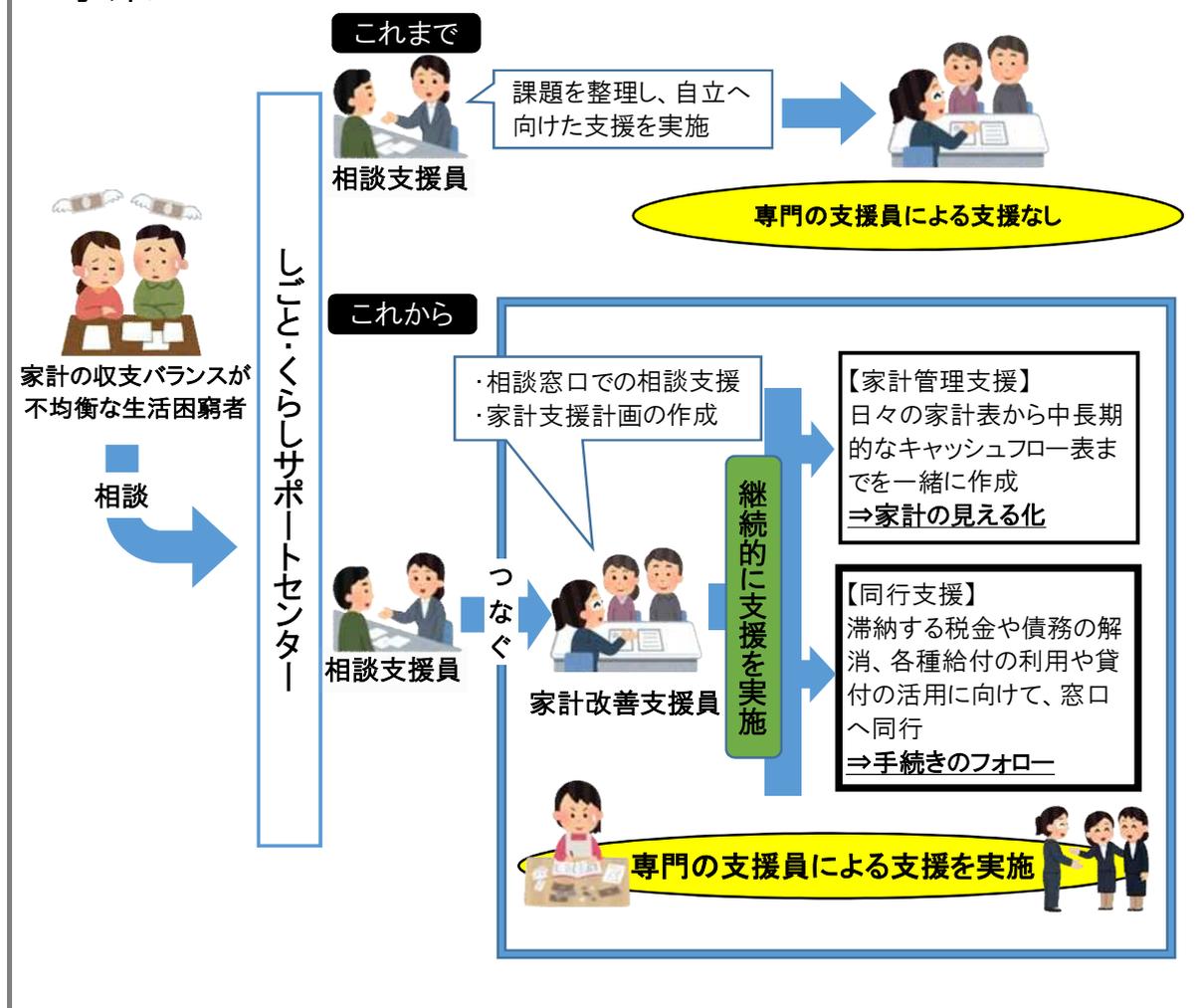
(家計改善支援事業 R6事業費 5,037千円)

所属: 福祉局  
北部福祉相談支援課  
南部福祉相談支援課

## 事業概要

南北のしごと・くらしサポートセンターに専門の支援員を配置し、税金や公共料金等の滞納、多重債務など家計管理に課題を抱えている相談者に対して、家計状況の把握や家計改善に向けた意欲喚起、適切な家計管理を継続的に実施するための支援を行う。

## 事業イメージ



## 評価指標・効果額

指標: 支援件数

(単位: 件) R8目標値: 54

家計改善支援事業を活用して、家計改善に関する支援を実施した件数を評価指標とする。

## たじかの園の体制拡充 19,396千円

(たじかの園指定管理者管理運営事業、

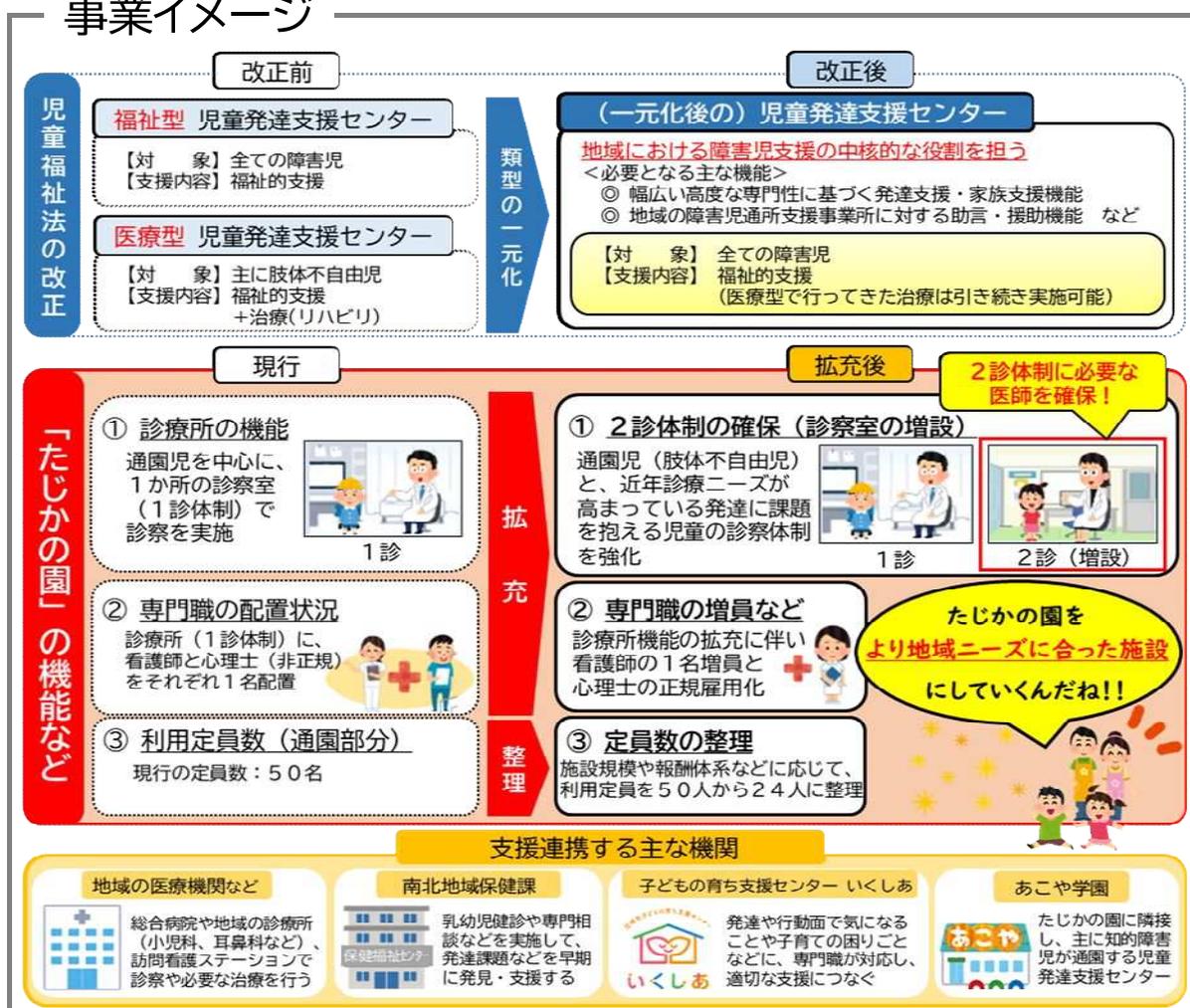
たじかの園施設整備事業 R6事業費 187,042千円)

所属:福祉局  
障害福祉政策担当

### 事業概要

未就学の肢体不自由児等に対して必要な療育や治療(リハビリテーション)を行う医療型の児童発達支援センター「たじかの園」について、児童福祉法の改正により、センターの類型が一元化され、その機能と役割が明確化されることから、より地域ニーズに即した支援施設となるよう、令和6年度より同園の診療所機能を拡充するなど必要な整備を行う。

### 事業イメージ



### 評価指標・効果額

指標: 発達障害児の外来(初診)での診察件数 (単位: 件) R8目標値: 145

近年、診療ニーズが増加している発達障害児への支援体制の充実を推し測る指標として、発達障害に関する外来(初診)での診察件数を設定する。

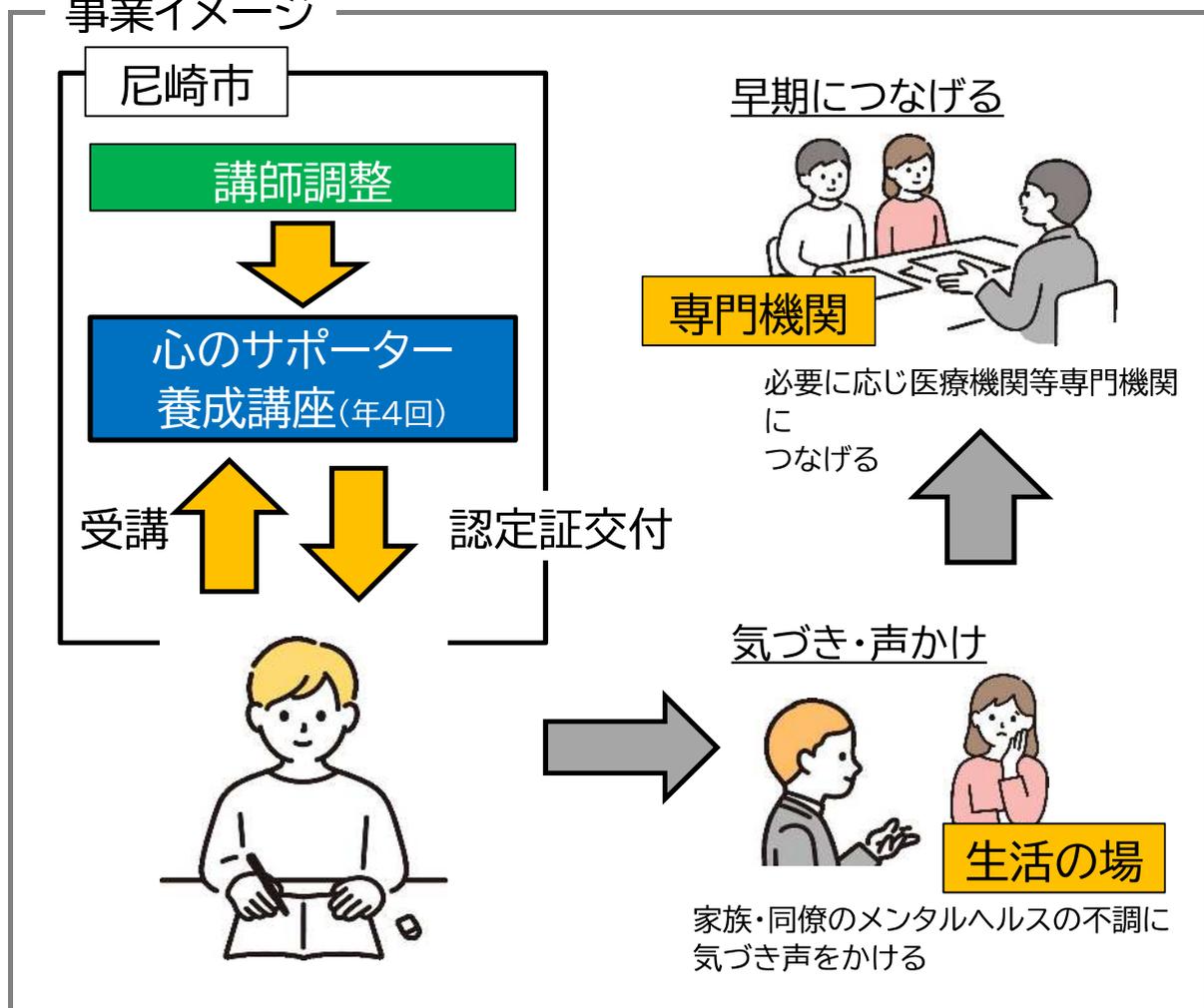
## 心のサポーター養成講座の実施 112千円 (精神保健事業 R6事業費 7,738千円)

所属:保健局  
疾病対策課

### 事業概要

日常生活においてメンタルヘルスの問題を抱える家族や職場の同僚、地域住民に対する身近な相談者となり、精神疾患の発症予防や重症化予防につながるよう「心のサポーター養成講座」を実施する。  
※R5年までは国の実施するモデル事業に参加

### 事業イメージ



### 評価指標・効果額

指標: 養成講座受講者数 (単位: 人) R8目標値: 360

家庭や職場等の日常生活の中で普段関わりのある人のメンタルヘルスの課題に心のサポーターとして気づき、声をかけ話を聞き、必要に応じて早期に専門機関につなげることで精神疾患の発症予防や重症化予防につながる。

## 動物愛護推進強化事業 7,400千円 (R6事業費 18,200千円)

所属:保健局  
生活衛生課

### 事業概要

動物愛護施策の更なる推進を図るため、動物愛護基金を活用して、適正飼養やTNR事業の啓発の他、ボランティアへの支援の拡充など各種取組を実施する。

### 事業イメージ

#### 尼崎市が取組むべき5つの課題

- 1 動物の愛護及び管理に係る普及啓発
- 2 犬・猫の理由なき殺処分ゼロへの取組
- 3 動物取扱業者への監視・規制等の強化
- 4 多頭飼育問題
- 5 協働の取組



#### R6年度基金の活用(新規・拡充)

##### 普及啓発

- ・地域主体の学習会への費用助成
- ・阪神バスラッピング広告
- ・ペット防災手帳の作成

##### 殺処分ゼロへの取組

- ・野良猫不妊手術搬送助成金の拡充
- ・譲渡会助成金の拡充
- ・猫パルボウイルス検査委託
- ・野良猫不妊手術後譲渡助成金

##### 協働の取組

- ・地域主体の学習会への費用助成



動物愛護基金を活用しながら、尼崎市が取り組むべき課題を解消し、本市が目指す「人と動物が調和し、共生する社会づくり」を目指す。

### 評価指標・効果額

指標: 猫の譲渡率 (単位: %) R8目標値: 75

人と動物が調和し、共生する社会に向けて、市民意識の向上やボランティアの支援活動の充実を図る。